

令和2年度

要覧

社会科学と歴史・哲学の 埼玉県立熊谷図書館

自然科学と芸術・文学の 埼玉県立久喜図書館

目 次

埼玉の県立図書館	1
埼玉県立図書館運営の基本方針	2
令和元年度～3年度埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組	2
図書館事業の概要	3
I 全体概況	3
II 各館の状況	5
1 熊谷図書館	5
2 久喜図書館	7
埼玉県内公共図書館等横断検索システム・協力車	9
埼玉県立図書館で利用可能なオンラインデータベース	10
令和2年度当初予算概要	12
埼玉県立図書館協議会	13
所蔵資料・機器	14
利用状況	16
令和元年度の利用状況	16
主な利用統計の推移（県立図書館計）	18
令和元年度市町村立図書館等支援のための事業実施状況	19
令和元年度県民向け事業実施状況	22
組織・機構	24
職員構成	25
職員名簿	26
条例・管理規則	28
埼玉県立図書館のあゆみ	32
施設の概要	36
熊谷図書館（2階・3階）	36
（1階・図書館協力棟・資料管理棟）・浦和分室	37
久喜図書館	38

埼玉の県立図書館



県立熊谷図書館



県立久喜図書館



(令和2年4月1日現在)

館名	所在地等	資料分担分野
熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	総記、哲学、歴史 社会科学、産業 海外資料、地域・行政資料 【特徴的なサービス】 ビジネス支援サービス 海外資料サービス 地域・行政資料サービス 視聴覚資料サービス
久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	自然科学、技術、芸術 言語、文学、児童書 【特徴的なサービス】 健康・医療情報サービス 児童サービス 子ども読書支援センター 障害者サービス
熊谷図書館 浦和分室	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-3-18 (埼玉県立文書館 1階) 電話 048-844-6165 FAX 048-844-6166	

※浦和分室は県立図書館のサービス窓口(資料の取寄せ・閲覧貸出・返却・複写、データベース、行政支援)で、蔵書はありません。

埼玉県立図書館運営の基本方針（平成31年4月改訂）

埼玉県立図書館は、各館相互に連携した一体的な運営により、県民の多様な学習要求にこたえ、県民の課題への取組や自発的な活動を支援する。

埼玉県立図書館は、そのために県民の知識、情報の拠点として、図書館資料の収集、蓄積、保存、調査相談機能の充実に努めるとともに、県内図書館ネットワークの中核として、市町村立図書館等の支援、連携を通じた全県サービスに努める。そこで、埼玉県立図書館協議会の建議「埼玉県立図書館の振興方策について」を踏まえ、「埼玉県教育振興基本計画」に基づき、以下の事項を推進する。

- 専門的な資料・情報や地域資料等を収集、蓄積し、県民・企業の調査研究に対する支援機能を充実する。
- 電子図書館化を推進するため、ICTの進展に対応した図書館サービスの提供を図る。
- 県民の自主的、自発的な活動を支援し、学習機会の提供、学習成果の活用に努めるとともに交流・創造の拠点としての機能を高める。
- 県内市町村立図書館、学校図書館等との連携を進め、図書館ネットワークの中核施設としての機能を充実する。

令和元年度～3年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組

	重点目標	重点取組	取組内容
1	資料・情報提供機能の強化による全県サービスの推進	多様な情報要求に対応し県民・企業の課題解決を支援する資料・情報提供の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・各分野におけるレファレンスサービスの推進 ・県内行政機関や外部機関・団体等との連携事業の拡充 ・一人一人のチャレンジ支援につながるビジネス関連情報提供の推進 ・県民に向けた海外資料サービスの広報及び関連事業の開催 ・県民のヘルスリテラシー向上に役立つ健康・医療情報提供の推進 ・レファレンス事例データの一般公開の推進 ・県内市町村立図書館等を対象とした協力レファレンスサービスの利用促進 ・非来館型レファレンスサービスの推進 ・行政支援サービスの環境整備と推進
2	ICTの進展に即した図書館サービス提供の推進	ICTを活用した情報提供と環境整備の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力的なウェブサイトの構築 ・埼玉関係データベースおよびデジタルライブラリーの充実 ・所蔵資料等のデジタル化の推進 ・データベースの利用促進 ・オープンデータの利用促進 ・公衆無線 LAN およびインターネット利用端末の利用促進
3	県民への学習機会の提供の充実	様々な学習機会の提供による自主的な活動の支援、交流機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な機関、地域団体との連携の推進 ・県内各種図書館と連携した「図書館と県民のつどい」の継続開催 ・県内各地での「子供読書に関わるボランティア」活動の支援 ・「子供読書に関わるボランティア」団体に向けた講師の研修会開催 ・高度な知識・技能を有した音訳者の育成 ・体系的な読書活動の支援 ・多様な障害を持つ方々に対応できるマルチメディアデザイン製作体制の充実 ・図書館ボランティアとの連携・支援
4	図書館ネットワークの中核機能の充実	県内市町村立図書館、学校図書館等への支援の充実と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・県内市町村立図書館等職員向け研修事業の効果的なプログラムの検討と実施 ・県内市町村立図書館等職員への研修機会の提供 ・県内市町村立図書館等の健康・医療情報サービス開始・充実の支援 ・学校等の特別支援教育活動への支援 ・子ども読書支援センターの学校支援拡充 ・県立図書館職員の専門的能力向上のための研修計画・実施 ・図書館資料搬送システムの整備 ・県内市町村立図書館等との協力担当者会等の継続開催
5	資料・情報の収集、蓄積、保存の充実	専門的な資料・情報の拡充と蓄積、保存の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に役立つ資料の収集・配置 ・ビジネス支援室(熊谷図書館)の充実 ・海外資料コーナー(熊谷図書館)の充実 ・健康・医療情報コーナー(久喜図書館)の充実 ・県内市町村立図書館所蔵雑誌の県立図書館への移管の継続的实施 ・視聴覚資料の充実 ・保存環境の整備と職員研修の計画・実施

※「重点目標」「重点取組」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイト (<https://www.lib.pref.saitama.jp/about/admin/cat180/kihon1-3.html>)にて公開しています。

図書館事業の概要

I 全体概況

1 県立図書館をめぐる動き

令和元年度は、熊谷図書館、久喜図書館の2館体制によるサービスの充実を図った。

熊谷図書館では、ビジネス関係団体や博物館などと連携し様々な講座や展示などの事業を実施した。

久喜図書館では、重点サービスである健康・医療情報サービス、障害者サービス、子供読書支援を中心に関連機関との連携事業や研修事業を継続展開した。

12月には、作家の須賀しのぶ氏を講師に迎え、恒例の「図書館と県民のつどい埼玉 2019」を開催し、延べ3,457人の参加があった。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年2月29日から臨時休館し、3月16日からは予約資料貸出特設窓口を設置した。久喜図書館については、春期特別整理期間（3月2日～3月6日）前の2月29日及び3月1日にも特設窓口を設置した。

2 資料の分担分野と機能

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成14年10月策定）に基づき、平成15年度から浦和・熊谷・久喜の3館で機能を分担してきた。平成27年度からは熊谷・久喜の2館で資料・サービスを分担し、併せて157万冊を超える蔵書により、全県サービスを実施している。

熊谷図書館は、人文科学、社会科学、産業分野を担当するとともに、地域・行政資料、海外（外国語）資料及び視聴覚資料サービスの中心館である。

また、県立図書館全体の図書及び視聴覚資料の収集整理業務を一括して行うとともに、県内市町村立図書館等との物流ネットワークの要として、相互貸借業務を推進している。

久喜図書館は、自然科学、技術、芸術、言語、文学分野を担当するとともに、児童サービス、子供読書支援及び視覚障害者等サービスの中心館として県民の生涯学習のニーズに応えられるよう、広域的で多様な活動を展開している。

3 利用者サービス

（1）レファレンスサービス

レファレンスサービスは、課題解決支援機能の強化をめざす県立図書館サービスの大きな柱である。活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）に加え、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、図書館ウェブサイトや電話、ファクシミリによる個人からの調査依頼、また他の図書館からの相談にも応じている。ウェブサイトでは、「調査・相談（レファレンス）」ページに、重点サービスの「埼玉県」、「健康・医療情報」、「ビジネス」に関する事例を掲載し、サービスのPRに努めている。また、個人、県内市町村図書館、類縁機関、大学を対象に満足度を調査するアンケートを実施した。

なお、担当分野に関する専門性の高いサービスの提供を目指し、「レファレンス事例集」「調べ方案内」「埼玉の図書館類縁機関案内」等各種ツールの作成を継続して行っている。

このほか、県民の情報活用能力の向上を図るため、2館共通事業として「情報の探しかた講座」を実施している。令和元年度は合計13回開催し91人の参加があった。

（2）インターネット情報利用サービス

インターネット情報へのアクセスの機会を提供するため、利用者自身が操作可能なパソコン（熊谷7台、久喜5台）及びタブレット型端末（熊谷12台、久喜4台）を備え、インターネット情報利用サービスを提供している。

4 図書館サービス評価

効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、平成18年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、達成状況を広く県民に公表している。

平成30年度に、それまでの評価指標の内容の見直しを行い、「サービス評価小委員会」（埼玉県立図書館協議会から選出の4名）の協力のもとに、重点目標として新たに5項目を設定し、令和元～3年度の3年間の数値目標を定めるとともに、2館で各指標に基づいた行動計画に取り組むこととしている。

なお、本指標は、上記「サービス評価小委員会」

の評価を受け、評価内容を図書館ウェブサイトで公表している。

5 広聴、広報

2館共通の広報紙として「さいたまけんりつ図書館だより」を発行するほか、図書館ウェブサイトや図書館ブログ、ツイッターを通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

各館の広報紙「県立熊谷図書館だより」「県立久喜図書館だより」や、パスファインダー（調べ方案内）「調べものに役立つ資料案内」（熊谷）、「調べ方案内 Milestone（マイルストーン）」（久喜）等を発行している。

なお、広聴に関しては、「利用者の声」（熊谷）、「声のポスト」（久喜）を設置して県民の要望・意見を聴取するとともに、迅速な回答に努めている。

6 集会行事・資料展

所蔵資料を紹介し利用促進を図るため、名作映画鑑賞会や子ども映画会、おはなし会等の定例集会行事のほか、担当分野に関する講座や資料展・ミニ展示・パネル展示等を随時開催している。

熊谷図書館では、「Moi Suomi! 幸福の国フィンランドを知ろう」等の講座・講演会を15回開催したほか、「ポケットによるこびを～昭和初期のキャラメル 池田文痴庵文庫より～」等の資料展・パネル展示を7回、ミニ展示・テーマ展示を81回開催した。

久喜図書館では、文化講座「身体感覚で読む古事記 - 千年以上昔の日本人は何を感じていた？」等の講座・講演会を28回開催した。初の試みとして高校生世代向けに講演会「船から見たマイクロプラスチック - みんなでできるSDGs」を開催した。講演後の司書による情報の調べ方ガイダンスは、参加した高校・大学生や探究学習を指導する教員に好評を得た。また、「古事記へのいざない」「見逃し美術展 - 全国美術展回顧」等の資料展・パネル展示・企画展示を7回、「自然と共に生きた画家 森田恒友の世界」（埼玉県立近代美術館連携）等のミニ展示・ミニミニ展示・テーマ展示を43回開催した。

3月に予定されていた定例集会行事や資料展等は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による臨時休館のため、期間短縮や開催中止となった。

7 県立図書館コンピュータシステム

平成15年3月の本格的な図書館業務システム導入ののち、平成20年3月、平成26年3月及び平成30年12月に更新を行い、現在は4代目のシステムを使用している。

現在のシステムは埼玉県庁の統合基盤環境内で稼働し、安全性の向上及びシステムの高速化を実現している。

また、インターネット情報利用サービスの端末管理システムを導入し、無線LAN環境も拡大するなど、利用者の利便性を向上させたものとなっている。令和元年度の個人利用者予約件数は、インターネットから34,147件、館内OPACから2,035件、携帯電話から142件の計36,324件となり、予約受付件数全体の約3分の2となっている。

平成18年3月から運用を開始し、平成30年12月に更新を行った「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」は、県立図書館及び県内市町立図書館60館、2大学、その他7機関（令和2年4月現在）の資料所蔵状況が一度に検索できるシステムであり、令和元年度の横断検索システムのトップページへのアクセス件数は371,921件であった。

8 資料保存対策

埼玉県立図書館では、県民の財産である蔵書を将来にわたって利用できるよう、様々な資料保存対策に取り組んでいる。

各館書庫の保存環境の定期的な確認や、外部書庫の活用にあたって必要な作業の洗い出しを行った。

また、前年度見直しをした昭和30年以前刊行の「禁帯出保存資料」の運用について、事例をふまえて検討を行った。

県民への啓発・普及活動として、県内市町村立図書館等の団体や県民向けの出張補修技術講座へ講師を3回派遣した。また、「図書館と県民のつどい埼玉2019」（12月）において「ブックケア 未来へつながる保存の技術」をテーマにパネル展示と修理体験を行った。

また、職員の保存技術向上のため、新規採用司書研修において補修技術に係る研修（10月）を実施した。

9 埼玉県図書館協会・読書推進運動協議会

埼玉県図書館協会は、平成27年度から熊谷図書館内に事務局を置き、市町村立図書館、県内大学図書館や高校図書館等との連携を図り、館種を

超えた本県図書館サービスの振興に努めている。

また、研修企画、参考調査及び地域資料（以上熊谷）、児童サービス及び障害者サービス（以上久喜）の各専門委員会を設置し、その事務局として、市町村立図書館職員の専門委員と連携して研修会を運営している。

また、埼玉県読書推進運動協議会の事務局を熊谷図書館に置き、全国組織との連絡調整や県内の活動調査等の窓口となっている。

II 各館の状況

1 熊谷図書館

「社会科学と歴史・哲学」の図書館として、人文科学分野（総記、哲学、歴史）と社会科学・産業分野及び地域・行政資料を担当している。

令和元年度は9,410冊の図書を新規に受け入れし、令和2年度当初の熊谷図書館の蔵書数は約98万冊となった。蔵書は、約14万7千冊を開架するほか、本館書庫及び付属施設である外部書庫に収蔵している。

（1）ビジネス支援サービス

平成28年3月に開設したビジネス支援室には、ビジネス関係図書約3,600冊、雑誌約90誌、配布用パンフレット約130種のほか、オンラインデータベース等（15種）と利用者端末3台を設置し、ビジネスパーソン、経営者、創業・起業・就労にチャレンジする県民向けに資料・情報を提供している。

令和元年度はビジネスライブラリカフェ2019「地域で働く外国人の声を聴く - お互いの信頼を築くために」、ビジネス支援講座「中小企業のSDGs経営入門！ - どう向き合う？」等の講座や資料展「ライフステージに合った働き方を考える」を開催した。また、県立図書館及び県内市町村立図書館等職員を対象とした「ビジネス・ライブラリアン研修交流会」は新型コロナウイルス対応のため、ウェブサイトでの動画配信形式で開催した。

さらに県、熊谷市、商工会議所、創業支援機関、経営者団体、金融機関等多くの機関・団体との連携とともに、総合教育センターと共催で「高等学校初任者研修教科別指導者等研修（商業）」を実施するなど教育機関・団体との連携も継続して行った。また、新たにハローワーク、福祉事務所と連携して就業支援講座「目にとま

る応募書類を作成しよう！」を開催した。

創業・ベンチャー支援センター埼玉と共催の「女性創業相談会」は、毎月第1木曜日の定例で令和元年度は11回開催した。

連携機関の要請により、県・市町村企業誘致連絡会幹事会及び埼玉北部地域技術交流会へ職員を講師として派遣した。

サービスの認知度向上と中小企業への情報提供のため、「彩の国ビジネスアリーナ2020」へ出展し、205名がブースへ来場した。

（2）地域・行政資料サービス

埼玉県に関連した地域・行政関係資料の網羅的な収集に努めている。これらの豊富な資料の蓄積をもとに、埼玉資料室において県民への資料提供・レファレンスサービスを行うとともに、県職員からの調査相談にも随時応じている。

レファレンスツールとして「埼玉関係データベース」（「埼玉新聞」及び埼玉関係雑誌の記事見出し索引、埼玉関係人物文献索引）を図書館ウェブサイト提供し、随時、追加更新を行っている。

図書館ウェブサイト「デジタル画像検索」からデジタル化した埼玉資料を閲覧できるよう、画像データの追加更新を行っており、令和元年度末現在、埼玉資料の貴重書113タイトル、絵図12タイトル、明治期から昭和期の図書85タイトル、雑誌14タイトル（49点）が閲覧可能となっている。令和元年11月末には、デジタル化資料をテーマ別にギャラリー感覚で見られるよう、デジタルライブラリーをリニューアルした。また、デジタル化資料の書誌情報画面にクリエイティブコモンズライセンスを表示した。

（3）海外資料サービス

外国の方が日本を理解し日本で生活するための資料、母国についての情報を得るための資料を継続して収集し、提供するとともに、生活に必要な情報も含め、図書館ウェブサイト（日本語、外国語）での情報提供に努めている。

海外資料コーナーには、県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語に英語を加えた4言語を中心に、現在35言語の外国語資料を配置しており、令和元年度末の資料数は、図書20,134冊、雑誌40誌、新聞12紙となっている。

このほか、県民要望の高い日本語学習資料も継続的に収集し、令和元年度末に、各言語で学ぶ「に

ほんごをまなぶ」資料一覧をウェブサイト上で提供した。

県民の多文化理解と所蔵資料の周知・活用を図るため、令和元年度は、新刊リストを作成するとともに、ミニ展示（4回）及び外国語資料の他、視聴覚、児童、地域資料で構成した資料展「ニッポンの伝統芸能 Traditional Japanese Performing Arts 日本传统表演艺术」を開催した。

さらに、日本とフィンランドとの外交樹立100周年（2019年）を記念し、DVD上映、講演会3本（うち1本は民族楽器カンテレ演奏を含む）からなる「Moi Suomi! 幸福の国フィンランドを知ろう」を開催し、延べ164名の参加を得た。

（４）視聴覚資料サービス

視聴覚資料サービスの中心館として、2館の視聴覚資料の収集・整理業務を熊谷図書館で一括して行っている。

16ミリ映画フィルムについては一元的に管理・運営を行い、団体利用の窓口を担当している。平成22年度からは「16ミリ映写機技術講習会」を開催（令和元年度25人参加）し、16ミリ映写機を操作できる人材を育成して16ミリ映画フィルムの利用促進を図っている。一方、利用が簡便な団体貸出用DVDを積極的に収集し、図書館ウェブサイト上所蔵一覧を公開している。

また、さまざまなメディアを活用した鑑賞会を企画し、音声資料を活用した「CD鑑賞会 ピアノの詩人 ショパンを聴く」及び国立国会図書館歴史的音源を活用した「歴音&CD鑑賞会 歴音で聞く名人落語」を開催した。

（５）資料の収集・整理

2館の図書資料は、熊谷図書館で一元化して収集・整理を行っている。

資料の発注から受入・整理までをシステム上で管理するとともに、資料の選定方法として現物選定方式を採用することにより、精度の高い選定と利用者への迅速な資料提供を図っている。

資料収集方針に基づき、県立図書館として求められる参考図書・専門図書等を幅広く選定・収集するとともに、一般に流通していない地域・行政資料や公官庁・企業・団体等の発行した資料を積極的に収集し、所蔵資料の充実に努めている。

収集した資料は速やかに整理して利用に供し、県民の課題解決に資するとともに県内市町村立図書館支援に寄与している。

資料を整理する際は適切な分類・件名を付与し、

注記の記述を充実させるなど、利用者が探しやすくなるような工夫を行っている。また、長期にわたって資料を利用できるよう適切な装備を行い、資料保存に努めている。

（６）浦和分室

平成27年度開設の浦和分室（県立文書館1階）では、県立図書館の予約資料の貸出・返却・複写のほか、オンラインデータベースの提供、行政支援サービスの受付などのサービスを行っている。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和2年3月、一時的に臨時休室したが、その後、熊谷図書館の運用に準拠する形で一部のサービスを再開した。

（７）図書館協力・振興活動

ア 協力業務

県域における相互貸借ネットワークの要として、県立及び県内市町村立図書館等の図書館協力業務の中心的役割を担っている。

「埼玉版 ISBN 総合目録」（平成11年度～）、「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」（平成17年度～）の運用により、県域における相互貸借を支援するほか、「埼玉版 ISBN 総合目録」から抽出した単館所蔵データの配布（CD-R版 平成18年度～）により、県内市町村立図書館等における資料保存体制の整備を図っている。

なお、平成20年度から、埼玉県高等学校図書館研究会が編集・管理している「埼玉県内高等学校 Web-ISBN 総合目録」に、県立図書館所蔵資料の ISBN 目録データを提供している。

このほか、県内市町村立図書館等のネットワークの強化を図るため、埼玉県図書館協会図書館協力担当者会の事務局として、「図書館協力担当者会」を年に2回開催し県内市町村立図書館等と協議・意見交換している。

（ア）協力車

相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、平成19年度から熊谷図書館を起点として協力車を運行している。

協力車は11コース設定し、久喜図書館を週4回、浦和分室、県立熊谷図書館外部書庫、さいたま市を週3回、春日部市、川越市、越谷市、所沢市、埼玉大学を週2回、58市町村・8機関・1大学を週1回巡回している

（イ）情報提供

県内市町村立図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年4回発行するほか、各図書館の協力業務担当者向けの「埼玉

県立図書館 図書館協力ウェブサイト」を運営し、より迅速な情報提供に努めている。

(ウ) 貸出文庫

同一図書を 20 冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、県内市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等に提供している。

令和元年度は、512 タイトル 4,327 冊の利用があった。

イ 振興業務

(ア) 配本所

県内の図書館未整備の自治体について、教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所を設置している。令和元年度は、3 町を対象に延べ 11,040 冊を配本した。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等実務担当者会」を年 1 回開催し、運営についての実務研修を行っている。

2 久喜図書館

「自然科学と芸術・文学」の図書館として、自然科学・技術・芸術・言語・文学分野と児童資料及び障害者サービス用資料を担当している。

令和元年度は児童資料を含め 6,162 冊の図書を新規に受け入れし、令和 2 年度当初の蔵書数は約 59 万冊で、うち約 11 万 4 千冊の図書を開架している。

(1) 健康・医療情報サービス

県民が自ら調べ課題解決をするために「健康・医療情報サービス」を重点サービスと位置付けて内容の充実に努めている。「健康・医療情報コーナー」には、図書約 8,800 冊、雑誌 60 タイトル、配布用パンフレット類を多種揃え、「がん」「妊娠」「見て・聴いて・感じる読書」をテーマとする情報コーナーを特設している。令和元年 6 月に、新たに「認知症情報コーナー」を新設した。

令和元年度は、がん患者会・支援団体と連携してパネル展示「1 人じゃない！知って、話して、支えあう。」及び埼玉県立がんセンターと連携した「図書館で、がん相談～治療、生活、心をサポート」を継続開催した。今年 4 年目となる「図書館で、がん相談」は申込み開始後早々と満席になり、図書館で開催する効果が見えてきた。また、国立がん研究センターがん対策情報センター長を講師に講演会「がんのイロハ」を開催、小中学校でスタートしているがん教育に役立つ資料リスト「子どもにがんを伝える」を新たに作成した。ほ

かに、県内市町村立図書館等職員向けに健康・医療情報基礎研修会フォローアップ研修を全 3 回開催した。

埼玉県保健医療部疾病対策課、教育局保健体育課、久喜市、埼玉県済生会栗橋病院が主催する外部事業に 6 回参加し、当館サービスのパネル展示、調べ案内の配布などを行い、広報活動を行った。

また、県民対象の「情報の探しかた講座」の中で、「カラダと病気の情報を探そう」「オンラインデータベース医中誌 web を使ってみよう」の 2 講座を実施した。

(2) 情報サービス

図書館ウェブサイトからのレファレンスの受付処理を一括して担当している。令和元年度の受付処理件数は 112 件であった。

また、国立国会図書館のレファレンス協同データベース事業に参加し、8,737 件(累積)のレファレンス事例を一般公開している。

そのほか、「調査研究に役立つリンク集」「埼玉県暮らしに役立つリンク集」「埼玉の図書館類縁機関案内」など、インターネット上の情報源の提供を行っている。

(3) 新聞・雑誌サービス

新聞・雑誌等の逐次刊行物収集・管理の中心館として、逐次刊行物データの整備を進めている。また、相互貸借を円滑に進めるため、「埼玉県内公共図書館等購入新聞・雑誌一覧」を毎年更新し、県内市町村立図書館等向けに提供している。

加えて、移管雑誌(市町村立図書館の廃棄雑誌)の受入れに努めている。令和元年度は 2 館合計で 3,968 冊を受け入れた。

(4) 障害者サービス

障害者サービスの中心館として、点字・録音資料の製作、貸出及び対面朗読サービスを行うとともに、県内市町村立図書館等の障害者サービスを支援する活動を行っている。平成 22 年 9 月からは、著作権法の改正に対応し、サービス対象の範囲を従来の視覚障害者に加え、発達障害や肢体障害等で活字による読書に障害のある方へと拡大している。

現在、障害者サービス用資料の利用の中心はデジタル録音資料デイジーである。音声デイジーに加えて、平成 29 年度からはマルチメディアデイジーの製作も開始した。デイジー資料は令和 2 年 3 月末現在、2,726 タイトル(内マルチメディアデイジー 210 タイトル)を所蔵し、利用者向けにデ

イジー再生機の個別操作説明を随時実施している。また、障害者用資料目録を点字・デージー等利用者の希望する媒体で製作し配布している。

各館で対面朗読を実施するほか、当館では音声パソコンによるインターネットの利用等ができる点字・音声情報スペースを設けている。

また、登録音訳者（令和元年度 63 人）・デージー編集者（同 13 人）を対象に、毎年研修会を実施している。

そのほか、布絵本の収集・製作・提供を行っている。

令和元年度は「バリアフリー読書のためのサポートガイド」を製作し、学校関係者を中心に 3,500 部を配布した。

（５）児童サービス

児童資料の網羅的収集等を通じて、県内の資料センターとしての機能を担い、来館者や県内市町村立図書館等を対象に資料の貸出やレファレンスサービスを実施している。

令和元年度は、川の博物館と連携し「教えて学芸員さん！ネズミワールドへようこそ！」（126 人参加）、生涯学習推進課と連携し「親子ふれあい講座」（11 回、98 人参加）を開催した。

また、児童サービスの研修を企画・実施し、県内市町村立図書館等の児童サービス担当職員の資質向上を図るなど、県立図書館の児童サービスの中心館として、機能充実に努めている。

（６）子ども読書支援センター

当センターでは「子ども読書支援ボランティア」（令和元年度 7 人）の協力を得て、子供の読書に関する県内外の情報を収集・発信するほか、学校やボランティア団体等からの相談に応じている。

また、当館で養成した「おはなしボランティア指導者」（令和元年度登録者 53 人）の派遣事業を実施している。学校や図書館等で活動する絵本の読み聞かせやストーリーテリングの経験の浅いボランティア団体を対象に、令和元年度は 18 団体に延べ 23 人の指導者を派遣した。

また、活動中のおはなしボランティア指導者を対象としたフォローアップ研修会を令和元年度は 3 回開催し、指導者としての継続的な活動を支援している。

このほか、学校図書館に関わる方を対象に、学校図書館講座を 2 回開催した（58 人参加）。

県内の小中学校を対象に総合的な学習の時間に対応した「調べ学習文庫」「学校支援セット」を、4 団体に 235 冊貸出した。

令和元年 12 月 15 日（日）には、「図書館と県民のつどい埼玉 2019」の事業の一環として、「こども読書活動交流集会」（323 人参加）を開催し、子供読書にかかわる団体等との交流を図った。

埼玉県立図書館で利用可能なオンラインデータベース

代＝代行検索:利用者の方に代わって、職員が端末を操作します。 浦分＝浦和分室

	名称	提供館	印刷条件【条件のあるもののみ記載】
新聞記事	① 聞蔵Ⅱビジュアル (きくぞう つー びじゅある)	熊谷・久喜	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	1879(明治12)年から最新号までの朝日新聞を検索・閲覧できます。朝日新聞の本紙(1985年以降)、埼玉県南部版(1988年6月～)・東部+西部版(2009年10月～)を含む地方版、AERA、週刊朝日、人物データベース、歴史写真アーカイブ(1931年頃から取組まで)、アサヒグラフ、英文ニュース(2001年4月～)、縮刷版紙面データベース(1879～1999年)も検索できます。		
	② ヨミダス歴史館 (よみだす れきしかん)	熊谷・浦分	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1874年)から最新号までの読売新聞を検索・閲覧できます。(埼玉版は1998年10月から収録)このほかに人物検索や英字新聞も検索できます。		
法律・行政	③ 毎索 (まいさく)	熊谷 (代:久喜・浦分)	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1872年)から最新号までの毎日新聞を検索・閲覧できます。(埼玉版は1994年1月から収録)このほかに『週刊エコノミスト』や英字ニュースも検索できます。		
	④ ELNET ELDBアカデミック (いーえるねつと いーえる でーたべーす あか데미く)	熊谷・浦分	
	1988年からの新聞・雑誌記事を検索できます。全国紙・専門紙・地方紙と経済系週刊誌を中心とした雑誌から、採録基準に沿った記事約3,000万件を、PDF形式で実際の掲載イメージのまま閲覧できます。		
法律・行政	⑤ D1-Law.com法情報総合データベース (でいーわんろう どつとこむ ほうじょうほう そうごう でーたべーす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき本文5件まで
	『判例体系』『法律判例文献情報』『現行法規』のオンライン版です。憲法から告示までの約3万5千件の法令、判例とこれを理解するための要旨・解説情報や文献情報などの法情報を検索できます。明治以降現在までに判例誌に公表された全分野の判例について、キーワード、裁判年月日などから調べることができます。		
	⑥ SMART判例秘書 (すまーとはんれい ひしょ)	熊谷	
公式判例集、商業判例雑誌に掲載された判例、独自に入手した重要判例のほかに、『判例タイムズ』『金融法務事情』『労働判例』『金融・商事判例』の4誌に掲載された解説および独自解説を計5万件収録したデータベースです。現行法令約8,300件と改正履歴情報、判例と解説などの法情報を検索できます。			
経済・ビジネス	⑦ 官報情報検索サービス (かんほうじょうほう けんさく さーびす)	熊谷・久喜・浦分	
	1947年5月3日～当日発行分までの官報(憲法改正・詔書・法令・叙任及び辞令・予算・条約・告示・国会事項などを編集して毎日発行)を日付やキーワードから検索することができます。		
	⑧ 日経テレコン21 (にっけい てれこん にじゅういち)	熊谷・浦分	1回につき記事データ見出し100件まで ／本文10件まで
日本経済新聞社で発行している4紙の新聞記事を過去にさかのぼって検索できるほか、企業情報や人事情報、最新のニュースやマーケット関連情報が検索できます。 (※日本経済・日経産業:1981年10月～ 日経流通:1985年10月～ 日経金融:1987年10月～2008年1月)			
経済・ビジネス	⑨ マーケティング情報FK-Mpac (まーけいていんぐ じょうほう えふけー えむぱく)	熊谷	
	約2,000品目の市場規模・予測、マーケットシェア、家計調査データ、ドラッグストアPOSデータ、コンビニPOSデータ、消費者アンケートなどのマーケティング情報をまとめて検索できます。		
	⑩ 市場情報評価ナビMieNa (しじょうじょうほう ひょうか なび みーな)	熊谷・久喜・浦分	
埼玉県を含む周辺7都県の商圈力評価をレポート形式で得ることのできるデータベースです。都道府県マーケットレポート、市区町村マーケットレポート、商圈分析レポートがあります。県、市区町村、地域(町丁)単位の市場規模・成長度・消費購買力などの指標で地域の特性を調べることができます。			
経済・ビジネス	⑪ JRS経営情報 (じえいあーるえす けいえい じょうほう)	熊谷	印刷物に「サンプル」の文字を押印
	中小企業経営に的を絞ったデータベースです。経営戦略、人事労務、税務、財務、法務、業界情報、経費削減の知恵などの約15,000件の情報を閲覧できます。		

経済・ビジネス	⑫	東洋経済デジタルコンテンツライブラリー (とうようけいざいでじたるこんてんつらいぶらりー)	熊谷 (代:久喜・浦和)	
		『週刊東洋経済』『一橋ビジネスレビュー』『会社四季報』『就職四季報』など、東洋経済新報社の経済・ビジネス・企業情報誌を検索・閲覧できるデータベースです。『週刊東洋経済』をテキストでは1997年1月4日号から、PDFでは2003年2月15日号から収録しています。		
	⑬	eol企業情報データベース (いーおーえる きぎょうじょうほうでーたべーす)	熊谷・久喜	
	国内株式公開企業を中心とした企業情報(最大1961年からデータ収録)のデータベースです。有価証券報告書全体を300以上のパーツに細分化して収録しているため、基本属性、キーワード、財務データなどから企業を検索できます。約100例の検索事例集があります。			
	⑭	コンパス企業情報検索サービス (こんぱすきぎょうじょうほうけんさくさーびす)	熊谷	
	世界2,000万社に及ぶ企業情報のデータベースです。企業名、所在地、業種分類、規模、ブランド名や製品名、役員名からも検索できます。			
論文・雑誌記事	⑮	医中誌Web (いちゅうしうえぶ)	熊谷・久喜	
		医学中央雑誌刊行会が作成する国内医学論文情報の検索サービスです。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物から論文の書誌的事項(タイトル・著者・掲載誌など)を調べることができます。		
	⑯	最新看護索引Web (さいしんかんごさくいんうえぶ)	久喜	
		国内発行の看護及び周辺領域の雑誌・紀要等に掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報(書誌的事項など)を検索できます。「日本看護学会論文集(電子版)」PDFを全文閲覧・印刷できます。		
	⑰	JdreamⅢ (じえいどりーむ すりー)	熊谷・久喜・浦分	
		科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を検索できる、日本最大級の科学技術文献データベースです。記事本文をデータベースから見ることができませんが、一部全文リンクがあるものがあります。海外文献は、日本語による抄録を掲載しています。		
	⑱	magazineplus (まがじんぶらす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき20枚まで
	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した論文・記事1,940万件の書誌データベースです。キーワード等からの雑誌・図書に収録されているかを調べることができます。			
	⑲	Web OYA-bunko (うえぶ おおやぶんこ)	熊谷 (代:久喜・浦分)	
	幅広いテーマ・ジャンルの雑誌を所蔵する大宅壮一文庫の雑誌記事索引約420万件を検索できるデータベースです。別メニューの「目録検索」では、1987年以前の100万件の記事索引を検索できます。世相・風俗など「時代の空気」を感じ取れる資料にめぐり逢うことができます。			
	⑳	日経BP記事検索サービス (にっけいびーびーきじけんさくさーびす)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	日経BP社が発行する雑誌の記事を、テキスト形式かPDF形式で閲覧できるデータベースです。キーワードで検索し、見たい記事を誌名や内容分類で絞り込むことができます。			
図書・人物・農業	㉑	ジャパンレヅジLib (じゃぱんなれっじりぶ)	久喜 (代:熊谷・浦分)	
		ネットアドバンス社が提供する辞書・事典のデータベースです。約50種類の百科事典や国語辞典、語学辞書、人名事典など、多彩なコンテンツを一括して検索することができます。		
	㉒	bookplus (ぶっくぶらす)	熊谷 (代:久喜)	1回につき20枚まで
		1926年以降に出版された本、約510万件の検索ができます。また、1986年以降の本は目次や内容からも検索できます。2000年以降の本の表紙書影、2001年以降の著者紹介情報を掲載しています。		
	㉓	whoplus (ふーぶらす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき20枚まで
	歴史上の人物から現在活躍中の人物までの人物・文献情報を収録した「who」と、日外アソシエーツの人物関連事典・索引の「plus」とを横断検索できる、約60万人の総合人物情報データベースです。			
	㉔	ルーラル電子図書館 (るーらるでんしとしょかん)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	農文協(農山漁村文化協会)が提供する農業と食品に関するデータベースです。『農業技術大系』『地域資源活用・食品加工総覧』のほか、1985年以降の月刊誌『現代農業』バックナンバーの記事などを収録しています。			

令和2年度当初予算概要

1 図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス運営費 (教育局共通経費令達分を含む)	熊谷図書館 (うち資料費)	84,418 (43,237)	館の維持管理・運営 協議会の開催・図書館活動 図書、資料の収集・整理・保存 逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 雑誌等の合冊製本 視覚障害者への対面朗読 録音資料の製作・貸出 子供読書活動推進・支援 外部書庫、浦和分室の管理運営経費
	久喜図書館 (うち資料費)	37,505 (18,203)	
2館合計 (うち資料費)		121,923 (61,440)	
2館前年度予算額 (うち資料費)		122,828 (60,927)	
対前年度比較 (うち資料費)		△905 (+513)	△0.7% (+0.8%)

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額 (対前年度比較)	前年度予算額	説明
県立図書館情報化 推進事業	33,604 (△2,251)	35,855	資料検索や資料管理に ICT (情報通信技術) を活用し、図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの向上を図る経費 ・県立図書館コンピュータシステムの維持管理費
県立図書館利用 環境整備事業	10,693 (+1,541)	9,152	資料を適切に維持・管理し、県民が各種資料・情報を快適に入手し活用するためのサービス環境整備経費 ・貸出手続確認装置 (ブックデテクションシステム) の賃借 ・マイクロフィルムリーダーの賃借 ・外部オンラインデータベースの賃借 ・利用者コピー機の設置
図書館資料相互 貸借推進事業	11,924 (+1,098)	10,826	相互貸借資料の搬送を行う協力車の運行业務委託費 ・2 県立図書館、63 市町村、8 機関 2 大学
県立図書館サービス 充実・強化推進事業	5,082 (△307)	5,389	県立図書館の重点サービス (ビジネス支援サービス・健康・医療情報サービス) の充実・強化経費 ・資料、情報データベース整備 ・ビジネス支援研修の実施 (図書館員対象) ・ビジネス支援関連事業の開催
合計	61,303	61,222	

参考：【資料費の合計額】

(単位 千円)

事業名	熊谷図書館	久喜図書館	合計
図書館サービス運営費	43,237	18,203	61,440
県立図書館サービス充実・強化推進事業	1,009	2,757	3,766
合計	44,246	20,960	65,206

埼玉県立図書館協議会

委員名簿（任期 令和元年7月1日から令和3年6月30日）

	ふりがな 氏名	備考		ふりがな 氏名	備考
1	いちかわ えいこ 市川 栄子	鴻巣市立常光小学校長	8	ごとう とうあい 後藤 藤愛	(株) テレビ埼玉総務局 経理部主任
2	ささき みちこ 佐々木 美智子	県立川越南高等学校長	9	さかい ゆきこ 酒井 由紀子	慶応義塾大学非常勤講師
3	ごとう えつこ 後藤 悦子	埼玉県地域婦人会連合会 常任理事	10	たき ざまさ ふみ 滝澤 正文	消費生活センター相談員 (白岡市・吉川市)
4	ふえき ちえみ 笛木 智恵美	埼玉県歌人会理事	11	たぐち よしあき 田口 義明	名古屋経済大学名誉教授
5	えだ あきこ 江田 明子	埼玉県家庭教育振興協議会 理事	12	はたの いくお 波田野 育男	さいたま市立中央図書館長
6	おざわ よしあき 小澤 嘉昭	前県立さいたま桜高等学園 教頭	13	ひゅうが みつえ 日向 美津江	(株) 平松代表取締役会長
7	かんばら かずこ 神原 和子	十文字学園女子大学 非常勤講師	(所属は令和2年4月1日現在)		

令和元年度 開催状況

回数	開催年月日	主 な 議 事
1	令和元年 7月25日	平成30年度事業実施状況について 令和元年度予算及び事業について 埼玉県立図書館運営の重点目標（平成28年度～平成30年度）の実績と評価について 埼玉県立図書館運営の重点目標（令和元年度～令和3年度）に係るサービス評価指標について 令和元年度関東地区公共図書館協議会総会・研究発表大会の開催結果について
2	令和元年11月 8日	県立図書館の図書館協力について 県立図書館の資料収集・整理について 県立図書館のビジネス支援サービスについて 図書館と県民のつどい埼玉2019について
3	令和 2年 2月13日	埼玉県立図書館協議会サービス評価小委員会委員の指名について 令和2年度当初予算（案）について 埼玉県立図書館の障害者サービスについて 「図書館と県民のつどい埼玉2019」の実施結果について

令和2年度開催予定

第1回：令和2年7月28日(火)、第2回：令和2年11月、第3回：令和3年2月

図書館協議会からの答申・建議等（平成15年以降）

- 平成17年3月「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
- 18年10月「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
- 20年10月「市町村立図書館等との連携協力に係わる提言」

所蔵資料・機器

(令和2年3月31日現在)

区 分		熊 谷 図 書 館	久 喜 図 書 館	2 館 合 計	
図 書	館内奉仕	一般図書	537,198	397,548	934,746
		地域・行政資料	214,850	39,197	254,047
		児童図書	43,785	153,663 ^{*1}	197,448
		小計(冊)	795,833	590,408	1,386,241
	館外奉仕 ^{*2}	186,567	-	186,567	
	合計(冊)	982,400	590,408	1,572,808	
新聞・雑誌等	新聞	購入(タイトル)	61	21	82
		寄贈(タイトル)	74	17	91
		合計(タイトル)	135	38	173
	雑誌 ^{*3}	購入(タイトル)	288	268	556
		寄贈(タイトル)	1,809	483	2,292
		合計(タイトル)	2,097	752	2,849
	マイクロフィルム(リール)	10,842	3,466	14,308	
電子媒体(点)		790	545	1,335	
視聴覚資料	16ミリ映画フィルム(タイトル)		4,464	-	4,464
	8ミリ映画フィルム(タイトル)		203	-	203
	ビデオテープ(タイトル)		3,930	1,729	5,659
	ビデオディスク(タイトル)		948	218	1,166
	スライドフィルム(タイトル)		899	-	899
	カセットテープ(点)		2,365	-	2,365
	レコード(タイトル)		16,346	-	16,346
	CD(タイトル)		13,905	7,524	21,429
	DVD(タイトル)		1,756	1,176	2,932
障害者サービス用資料	点字資料	タイトル(冊数)	-	2,027 (6,777)	2,027 (6,777)
	録音資料(テープ)	タイトル(巻数)	-	3,600 (19,069)	3,600 (19,069)
	録音資料(デージー)	タイトル(枚数)	-	2,726 (2,729)	2,726 (2,729)
	LLブック	タイトル(冊数)	-	15 (15)	15 (15)
	布絵本	タイトル(点数)	-	94 (367)	94 (367)

^{*1}学校支援セット 125冊を含む。

^{*2}貸出文庫27,434冊、調べ学習文庫2,714冊を含む。

^{*3}雑誌タイトル数は令和元年度に受入があったもの。

区 分	熊谷図書館	久喜図書館	2館合計	
視聴覚機器	16ミリ映写機	11	7	18
	8ミリ映写機	2	1	3
	ビデオテープレコーダー	6	5	11
	ビデオディスクプレーヤー	10	5	15
	スライド映写機	2	4	6
	カセットテープレコーダー	3	1	4
	マルチレコードプレーヤー	0	1	1
	レコードプレーヤー	2	1	3
	CDプレーヤー	3	3	6
	DVDプレーヤー	6	5	11
	液晶映写機	1	2	3
	ビデオプロジェクター	1	1	2
	OHP	1	1	2
	テレビモニター	6	3	9
	スクリーン	9	5	14
	暗幕	13	10	23
障害者サービス用機器	カセットテープレコーダー	-	5	5
	カセットテープデッキ	-	25	25
	カセットプリンター	-	5	5
	デイジー再生機	-	15	15
	デイジー編集用パソコン	-	4	4
	デジタル録音機	-	33	33
	CDコピー機	-	7	7
	点字プリンター	-	3	3
	点字タイプライター	-	5	5
	文書朗読システム	-	1	1
	拡大読書器	1	2	3
その他	マイクロリーダープリンター	1	1	2

令和元年度資料収集（図書）

	熊谷図書館		久喜図書館	
	受入	払出	受入	払出
館内用図書	7,675	20	6,156	260
うち児童	399	18	2,660*	80
うち埼玉	2,271	1	588	108
電子資料	16	0	6	0
館外用図書	1,439	18	-	-
貸出文庫	280	0	-	-
調べ学習文庫	0	0	-	-

*学校支援セット 42冊を含む。

利用状況

令和元年度の利用状況

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
1 サービス活動				
開館日数	279	258	282	819
入館者数	130,214	4,239	157,726	292,179
個人登録者数(新規)	1,290	168	1,382	2,840
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				424,258
検索画面アクセス件数				189,006
県内横断検索入力画面アクセス数				371,921
2 参考調査 *				
(1) 受付				
所蔵調査受付冊数(個人)	5,495	1,076	14,850	21,421
所蔵調査受付冊数(県内市町村立図書館)	332	0	101	433
所蔵調査受付冊数(県内その他)	243	37	33	313
所蔵調査受付冊数(県外)	8	0	34	42
所蔵調査受付冊数計	6,078	1,113	15,018	22,209
事項調査受付件数(個人)	6,459	648	7,379	14,486
事項調査受付件数(県内市町村立図書館)	168	0	371	539
事項調査受付件数(県内その他)	63	61	67	191
事項調査受付件数(県外)	28	0	129	157
事項調査受付件数計	6,718	709	7,946	15,373
参考調査受付件数計	12,796	1,822	22,964	37,582
(2) 依頼				
所蔵調査依頼冊数(県内市町村立図書館)	0	0	0	0
所蔵調査依頼冊数(県内その他)	0	0	0	0
所蔵調査依頼冊数(県外)	0	0	0	0
所蔵調査依頼冊数計	0	0	0	0
事項調査依頼件数(県内市町村立図書館)	0	0	0	0
事項調査依頼件数(県内その他)	0	0	1	1
事項調査依頼件数(県外)	0	0	1	1
事項調査依頼件数計	0	0	2	2
参考調査依頼件数計	0	0	2	2
(3) 予約・リクエスト				
インターネット(携帯電話用サイトを含む)				34,289
館内OPAC	1,266	94	675	2,035
カウンター等	8,313	1,621	6,455	16,389
予約・リクエスト受付件数計				52,713
(4) 資料複写				
利用者数	3,221	265	1,993	5,479
利用冊数	7,560	978	4,977	13,515
枚数	79,452	5,465	24,505	109,422
(5) インターネット端末未利用				
利用件数	18,203		7,862	26,065
3 資料利用(個人・団体)				
(1) 図書・雑誌資料				
個人利用冊数(一般)	37,044	7,041	47,920	92,005
個人利用冊数(児童)	61,230	763	55,576	117,569
利用冊数計	98,274	7,804	103,496	209,574
(2) 視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数	759			759
ビデオテープ利用点数	10	16	43	69
ビデオディスク利用点数	1,117		79	1,196
録音テープ利用点数	11	7	15	33
レコード利用点数	88	32	66	186
CD利用点数	14,690	2,452	14,920	32,062
DVD利用点数	2,926	156	4,111	7,193
その他利用点数	60	21	106	187
資料利用点数計	19,661	2,684	19,340	41,685
16ミリ映写機利用点数	17		6	23
8ミリ・スライド映写機利用点数	0		0	0
スクリーン利用点数	3		0	3
暗幕利用点数	8		2	10
その他視聴覚機器利用点数	29		0	29
機器利用点数計	57		8	65
(3) 団体利用				
貸出文庫利用タイトル(冊)数	512(4,327)			512(4,327)
調べ学習文庫・学校支援セット利用タイトル(冊)数			4(235)	4(235)
バリアフリー読書セット利用件(点)数			10(141)	10(141)

*事項調査には、利用案内を含む

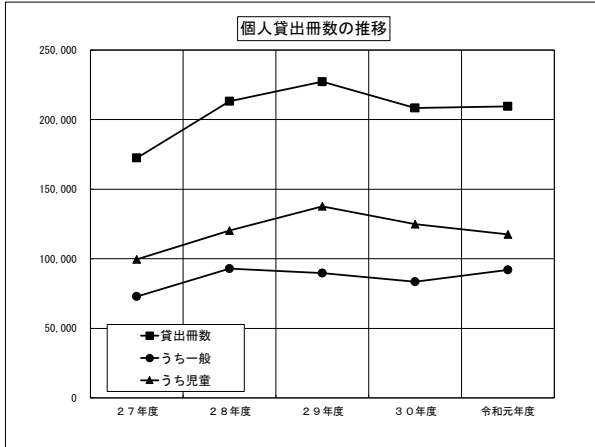
	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
(4) 配本所利用				
配本箇所数	30			30
配本冊数	11,040			11,040
(5) 障害者サービス用資料利用				
録音テープ利用タイトル(巻)数			205(915)	205(915)
デジター利用タイトル(枚)数			17,157(17,170)	17,157(17,170)
点字資料利用タイトル(冊)数			812(1,050)	812(1,050)
布絵本利用点数			277	277
国立国会図書館からの当館資料データ配信数			9,939	9,939
4 障害者サービス				
利用登録者数				568
対面朗読利用者数	33		96	129
対面朗読利用点数	33		217	250
対面朗読利用時間	66		434	500
5 相互貸借(図書館等)				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出(県内市町村立図書館)	12,320		18,151	30,471
貸出(県内その他)	1,013		1,057	2,070
貸出(県外)	323		279	602
貸出計	13,656		19,487	33,143
借受(県内市町村立図書館)	1,521		1,398	2,919
借受(県内その他)	61		54	115
借受(県外)	43		32	75
借受計	1,625		1,484	3,109
(2) 視聴覚資料				
貸出(県内市町村立図書館)	1,413		937	2,350
貸出(その他)	6		0	6
貸出計	1,419		937	2,356
借受	0		0	0
借受計	0		0	0
(3) 障害者サービス用資料(※録音資料は録音テープとデジターの合計タイトル数)				
録音資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			50	50
録音資料貸出タイトル(その他)			119	119
録音資料貸出タイトル計			169	169
録音資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			171	171
録音資料借受タイトル(その他)			8,388	8,388
録音資料借受タイトル計			8,559	8,559
点字資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			53	53
点字資料貸出タイトル(その他)			76	76
点字資料貸出タイトル計			129	129
点字資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			2	2
点字資料借受タイトル(その他)			72	72
点字資料借受タイトル計			74	74
6 図書館間協力活動				
協力車出動日数	441			441
協力車巡回箇所数	3,659			3,659
連絡車出動日数	105			105
連絡車・協力車による資料搬送				
図書資料冊数(布絵本を含む)	777,940			777,940
貸出文庫冊(タイトル)数	8,252(1,009)			8,252(1,009)
視聴覚資料点数(16ミリフィルム)	1,251			1,251
視聴覚資料点数(その他)	19,254			19,254
障害奉仕用資料点数	156			156
交換資料件数	48,954			48,954
教育センター・遠隔地返却資料冊数	4,755			4,755
資料搬送計	860,562			860,562
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	23,354	729	43,706	67,789
借受	38,451	13,325	16,013	67,789
(2) 視聴覚資料				
貸出	7,970	541	5,893	14,404
借受	4,907	5,211	4,286	14,404
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業				
映画等鑑賞会参加者(回)数	1,080(44)		2,404(46)	3,484(90)
おはなし会参加者(回)数	225(32)		765(69)	990(101)
その他主催事業参加者(回)数	1,540(117)		4,828(84)	6,368(201)
(2) 施設利用				
鑑賞室利用者(件)数			5(1)	5(1)
その他施設の利用者(件)数			175(31)	175(31)

主な利用統計の推移（県立図書館計） （平成27年度～令和元年度）

個人貸出冊数の推移

単位（冊）

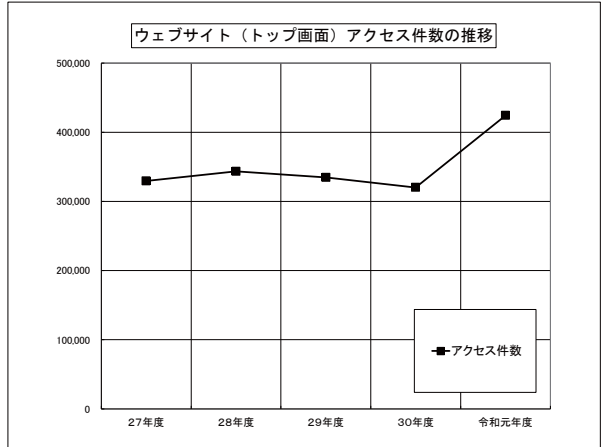
	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
貸出冊数	172,411	213,182	227,291	208,354	209,574
うち一般	72,830	92,899	89,647	83,504	92,005
うち児童	99,581	120,283	137,644	124,850	117,569



ウェブサイト（トップ画面）アクセス件数の推移

単位（件）

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
アクセス件数	329,515	343,322	334,542	320,123	424,258

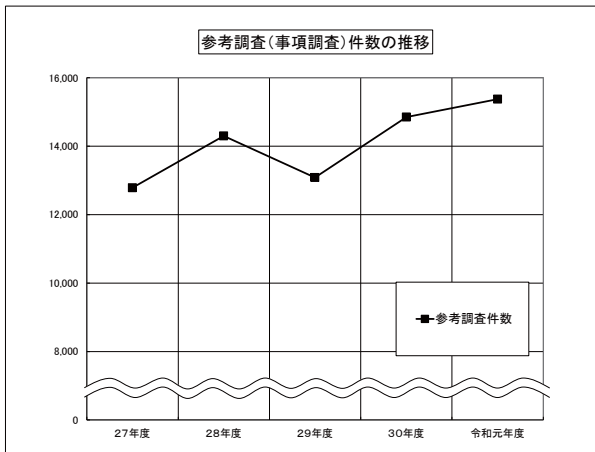


参考調査（事項調査）件数の推移

単位（件）

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
参考調査件数	12,785	14,296	13,083	14,852	15,373

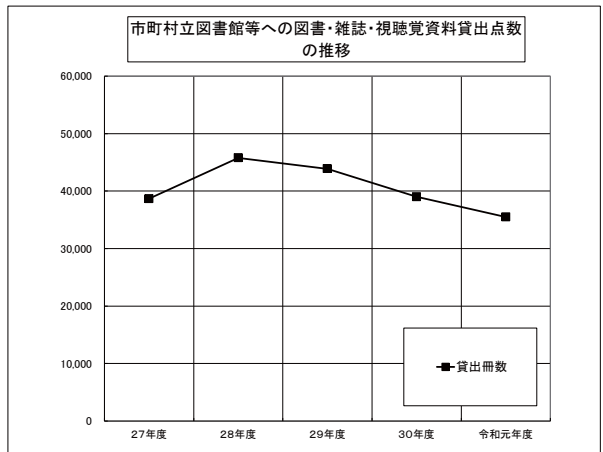
*事項調査には、利用案内を含む



市町村立図書館等への図書・雑誌・視聴覚資料貸出点数の推移

単位（冊）

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
貸出冊数	38,671	45,776	43,884	39,018	35,499

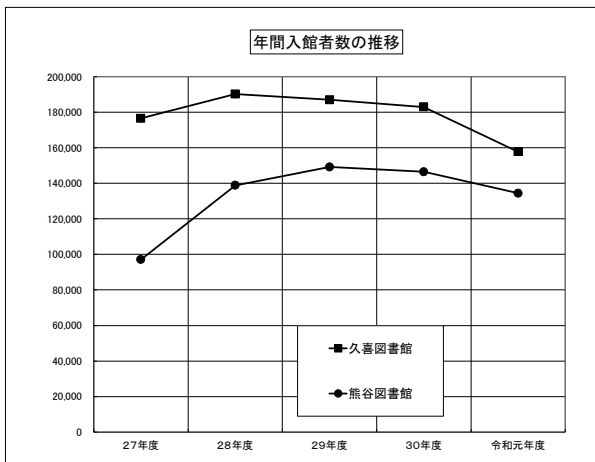


年間入館者数の推移

単位（人）

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
熊谷図書館	97,069	138,859	149,208	146,520	134,453
久喜図書館	176,522	190,221	186,961	182,971	157,726

*熊谷館の入館者数には、浦和分室分を含む

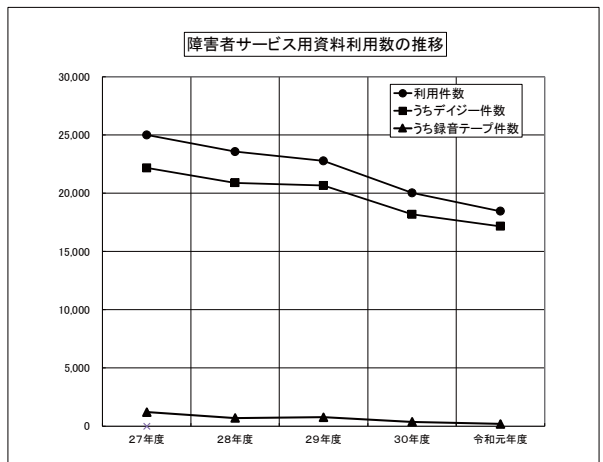


障害者サービス用資料利用数の推移

単位（件）

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
利用件数	25,009	23,568	22,777	20,036	18,451
うちデジ件数	22,181	20,900	20,669	18,186	17,157
うち録音テープ件数	1,221	703	782	372	205

*平成28年度以前の利用件数は、県立特別支援学校団体貸出冊数を含む



令和元年度市町村立図書館等支援のための事業実施状況

(埼玉県図書館協会事業を含む)

資料等作成事業

資料名	概要	実施状況(配布部数)	担当館
レファレンス事例データベース	国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに埼玉県立図書館が提供したレファレンス事例のうち 8,737件 を一般公開	レファレンス協同データベースにデータ登録、県立図書館のウェブサイトからも検索可能	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査研究に役立つインターネット上の458サイトを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つインターネット上の 159サイトを 紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の図書館類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等 122機関の所在地、主な収集資料、利用条件などを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県内公共図書館等 購入新聞・雑誌一覧	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公立図書館等が購入している新聞・雑誌情報をまとめた一覧。収録データ数 約2,000タイトル	図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉新聞記事見出し索引	埼玉新聞の埼玉関係記事の見出し索引 1943年4月～2009年12月の66年間分 994,200件	県立図書館のウェブサイト上で「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
埼玉関係雑誌記事索引データ	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑98誌の記事索引(51,164件)	県立図書館のウェブサイト上で「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
埼玉関係人物文献索引データ	埼玉県に関係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引 (6,971名 12,971件)	県立図書館のウェブサイト上で「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
障害者サービス用資料目録 2019年受入れ分	埼玉県立図書館が令和元年に受け入れた録音・点字資料目録(利用案内・取扱雑誌一覧付き)	利用者及び市町村立図書館等へ配布(637部)、県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県内公共図書館 障害者サービス用 図書情報	県内の公共図書館が新規に製作・収集した録音・点字図書の目録	年4回、図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の公立図書館 令和元年度	公立図書館の運営状況、利用統計などを調査・収録	市町村立図書館等へ配布(200部)	熊谷
貸出文庫新着案内	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	市町村立図書館、読書団体等へ年2回配布(3,800部)、県立図書館のウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉県の障害者サービス実態調査 2019	埼玉県の公立図書館における障害者サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	埼玉県図書館協会ウェブサイトに集計結果を掲載	久喜
指さしコミュニケーションシート	図書館に来館する外国人とのコミュニケーションを円滑にするための指さしシート(韓国・朝鮮語版)	県立図書館及び図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉県公共図書館等 児童サービス実態調査報告2019	埼玉県の公立図書館における児童サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	市町村立図書館等へ配布し、埼玉県図書館協会ウェブサイトに集計結果を掲載	久喜
埼玉県立図書館司書がすすめる とっておきのえほん100冊	0歳から小学校入学前の子供たちに読んであげたい絵本100冊を紹介	県立図書館等で配布し、県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜

図書館協力・振興事業

事業・資料名	概要	実施状況	担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公立図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公立図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：34,897点	熊谷
協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公立図書館及び公民館図書室等への協力貸出のための車両の運行（令和元年10月にコース再編）	協力車、全11コースを運行	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2019年版」	「協力貸出」「相互貸借」「協力レファレンス」「複写サービス」「団体貸出」「連絡車・協力車」「図書館協力ウェブサイト」「県立図書館 図書館協力業務体制」その他相互貸借に関するマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
「埼玉版ISBN総合目録」 (年4回刊行)	県内公立図書館等の蔵書データをISBNをキーにして抽出・統合した総合目録	58市町、3機関、県立図書館の蔵書データ250万タイトルを収録 図書館協力ウェブサイト上で市町村立図書館等へ配布	熊谷
県域（市町村立図書館等における）での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」（平成19年1月10日施行）に基づき「埼玉版ISBN総合目録」から単館所蔵データを抽出し、そのデータを各単館所蔵館に配布	加入機関 115（館・機関・県立） 対象冊数 454,855冊	熊谷
「協力車だより」 (年4回刊行)	市町村立図書館の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など、協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	市町村立図書館等（地域館を含む）へ配布 (172部/回)	熊谷
図書館協力担当者会 (全県対象) 第1回(7月5日) 第2回(12月12日)	・「図書館協力ハンドブック2019」について ・図書館協力ウェブサイトの改善について 他	市町村立図書館担当者等 (82人参加) (70人参加)	熊谷
相互貸借初任者説明会 (5月21日)	経験1年未満の県及び市町村の図書館新任職員を対象にした「新任職員研修会」の中で実施 講師：県立熊谷図書館職員 内容：「図書館協力・相互貸借について」	(95人参加)	熊谷
配本所への支援	図書館未整備自治体を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	3自治体(11か所)に配本所を設置	熊谷
公民館図書室等実務担当会 (8月23日)	公民館図書室等担当者を対象に実務研修、運営相談を実施し、「配本ハンドブック2019年版」を配布	(3人参加)	熊谷

研修事業

事業名	概要	対象 (参加人数)	担当館
新任職員研修会 (5月21日・6月4日)	講義「新しく図書館職員となった方へ」他 齊藤誠一氏(千葉経済大学図書館長/千葉経済大学短期大学部教授)他	県内公共図書館新任職員 (延べ189人)	熊谷
埼玉県図書館協会総会 記念講演 (6月13日)	講演「図書館だからできる地域活性、地域資料デジタル化が新しい風を創出します!!」 宮坂勝利氏(瑞穂町企画部企画課長/前瑞穂町図書館長)	埼玉県図書館協会加盟 館職員・図書館協議会 委員等(50人)	熊谷
関東地区公共図書館協 議会総会・研究発表大 会 (7月2日～3日)	大会テーマ「人生100年時代の図書館サービス」 基調講演「地域をつなげる、まちの新たな居場所としての図書館の可能性」 澤岡詩野氏((公財)ダイヤ高齢社会研究財団主任研究員)他	関東地区公共図書館等 職員・関係機関職員・ 行政関係者(延べ183 人(県内84人))	熊谷
図書館情報交流会in埼玉 (1月24日)	講義「図書館サービスとICTの活用」 山崎博樹氏(図書館サービス向上委員会委員長)他	県内公共図書館等職員 (64人)	熊谷
中級職員研修会(4回) (10月17日・24日午前・ 午後、31日)	講義「地方自治体の図書館政策」 水澤弘幸氏(さいたま市立与野図書館長)他	県内公共図書館等 中級職員(延べ55人)	熊谷
障害者サービス研修会 (6月7日・11月29日)	第1回「障害者サービスで知ってほしいこと」他 第2回「公共図書館と点字図書館の連携による障害者等へのサービス」他	県内公共図書館職員等 (延べ81人)	久喜
児童サービス研修会 (6月26日～2月26日) 分科会：年5回 全体研修会：年2回	分科会 児童サービス入門、図書の評価とブックトーク、おはなし会、乳幼児サービス 全体研修会「児童サービスで図書館を元気にしよう!ー三芳町立図書館の実践からー」 代田知子氏(三芳町立中央図書館長) 「科学絵本って楽しい!『かがくのとも』の作り方」山形昌也氏(福音館書店)	県内公共図書館等 児童サービス担当者 (延べ384人)	久喜
学校図書館研究大会 (7月29日) 講演会・講義・分科会	講演会「読書好きを増やす学校づくりー物語だけでなく」 小谷田照代氏(沼津市立静浦小中一貫学校 司書教諭) 講義「ビブリオバトルを楽しもう♪」 木下通子氏(浦和第一女子高等学校 担当部長兼主任司書)	学校図書館担当者等 (127人)	熊谷
学校図書館活用講座 (8月8日・12月4日)	「授業にいかそう!学校図書館活用講座」県立久喜図書館職員	学校図書館担当者 (58人)	久喜
参考調査研修会 (7月19日～3月25日) 分科会：各3回	2分科会 レファレンス入門、レファレンス事例・資料研究 全体研修会「利用者の情報探索行動からレファレンスインタビューまで」 芦川 肇氏(東京家政大学非常勤講師) ※全体研修会は新型コロナウイルス対応のため、資料配布・メールによる質疑応答形式により実施	県内公共図書館等 参考調査担当者 (延べ153人)	熊谷
地域資料研修会 (11月1日・1月30日)	第1回「ウィキペディアタウンを実施して(事例発表)」県立図書館職員 第2回「デジタルアーカイブ講座」谷口知司氏 (京都橘大学教授/一般社団法人デジタル情報記録管理協会理事)	県内公共図書館職員等 (第1回は一般行政職 員も対象)(延べ46人)	熊谷
図書館と県民のつどい 埼玉2019(12月15日)	記念講演「本と埼玉と私」須賀しのぶ氏(作家) こども読書活動交流集会、展示(大学図書館・高校図書館・公共図書館)、 埼玉県推奨図書展示、ビブリオバトル 他	一般県民・図書館関係者 (延べ3,457人)	熊谷
館長等研修会 (1月29日)	講演「これからの図書館の可能性ー知のコモンズ、地域知の循環もしくは公共圏 についてー」平賀研也氏(県立長野図書館長)	県内公共図書館長等 (57人)	熊谷
ビジネス・ライブラリアン 研修交流会 (3月11日～25日)	講義「中小企業白書解説」高島稔氏(中小企業診断士) ※新型コロナウイルス対応のため、ウェブサイトでの動画配信・メールでの質疑応答形式により実施	県内公共図書館職員、 県立図書館職員等 (18人)	熊谷
健康・医療情報基礎研修会 フォローアップ研修 (9月27日・12月20日・ 2月3日)	第1回「認知症についての理解と対応時における配慮のポイント」 結城俊也氏(専門理学療法士・医療福祉学博士・介護支援専門員) 第2回「心に病を持つ人への対応について」菊池礼子氏(臨床心理士) 第3回「はじめよう!健康・医療情報サービス」 田村俊作氏(慶應義塾大学名誉教授)他	県内公共図書館職員等 (延べ122人)	久喜

令和元年度県民向け事業実施状況

2館共通

開催日	内容	会場	参加者数
12月15日(日)	図書館と県民のつどい埼玉2019(埼玉県図書館協会)	さいたま文学館・桶川市民ホール	延べ3,457人

熊谷図書館

月	開催日	内容	会場	参加者数
4	2月23日(土)～5月23日(木) 4月5日(金)	資料展「図書館資料と写真で巡る熊谷宿」 春休み子ども映画会「くまのプーさん “きせつ”ってなあに」 「くまのプーさん イーヨのおたんじょう日」	2階ロビー 鑑賞室	延べ268人 30人
	5月11日(土)～5月31日(日) 5月28日(火) 5月25日(土)～6月27日(木) 5月31日(日)	パネル展示「『川沿い作品展』に行ってみよう！」 女性のためのプチ起業はじめ方セミナーin埼玉県立熊谷図書館 資料展「お礼が変わる前に～過去のお礼、現代のお礼、未来のお礼」 資料展連携映画会「青い目の人形」	1階ロビー 鑑賞室 2階ロビー 鑑賞室	延べ113人 23人 延べ84人 4人
6	6月2日(日)・5日(水) 6月29日(土)～10月6日(日)	16ミリ映写機技術講習会 資料展「ライフステージに合った働き方を考える」	鑑賞室 2階ロビー	25人 延べ244人
	7月7日(日) 7月26日(金)	ビジネスライブラリカフェ 2019「地域で働く外国人の声を聴く～お互いの信頼を築くために」 夏休み子ども映画会「ムーミン 消えないおばけ」 「ムーミン スナフキンが帰ってきた」	クワパアプレイスホール 鑑賞室	12人 18人
8	8月2日(金) 8月9日(金) 8月9日(金) 8月16日(金) 8月23日(金)	夏休み子ども映画会「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 太陽系の段◆月の段」 オカリナ・ミニコンサート 夏休み子ども映画会「魔女の宅急便」 夏休み子ども映画会「セロひきのゴーシュ(人形劇)」 「銀河鉄道の夜(影絵劇)」 夏休み子ども映画会「ねずみくんのチョコッキ」「ねずみくんのきもち」	鑑賞室 鑑賞室 鑑賞室 鑑賞室 鑑賞室	26人 19人 21人 12人 10人
	9月11日(水)	就業支援講座「目にとまる応募書類を作成しよう！」	鑑賞室・ハローワーク熊谷	5人
	10月12日(土)～11月21日(木)	資料展「ポケットによるこびを～昭和初期のキャラメル 池田文痴庵文庫より～」	2階ロビー	延べ72人
	11月23日(土)～12月19日(木) 11月14日(木) 11月15日(金) 11月27日(水)	資料展「Moi Suomi! 幸福の国 フィンランドを知ろう」 県民の日映画会「ベリース物語」 CD鑑賞会「ピアノの詩人 ショパンを聴く」 情報の探しかた講座「野菜づくりのコツと裏ワザ 図書館でつかむ農業のヒント！」	2階ロビー 鑑賞室 鑑賞室 鑑賞室	延べ55人 20人 22人 20人
	12月4日(水) 12月5日(木) 12月11日(水) 12月21日(土)～2月27日(木) 12月27日(金)	情報の探しかた講座「調べ物の足掛かりに! 埼玉関係データベース&デジタルライブラリー活用講座」 情報の探しかた講座「ネットでできる図書館資料の探しかた講座」 情報の探しかた講座「新聞で「自分史」づくり ヨミダス歴史館活用講座」 資料展「ニッポンの伝統芸能 Traditional Japanese Performing Arts 日本伝統表演芸術」 冬休み子ども映画会「森は生きている」	鑑賞室 鑑賞室 鑑賞室 2階ロビー 鑑賞室	5人 9人 7人 延べ374人 12人
1	1月5日(日)・7日(火) 1月19日(日) 1月31日(金)	情報の探しかた講座「むかしのすごろくであそぼう! 家でも使える国会図書館デジタルコレクション使いかた講座」 講演・演奏会「Moi Suomi! 幸福の国フィンランドを知ろう」 歴史音&CD鑑賞会「歴史音で聞く名人落語」	鑑賞室 鑑賞室 鑑賞室	10人 延べ164人 11人
	2月14日(金)	ビジネス支援講座「中小企業のSDGs経営入門!-どう向き合う?」	さいしん熊谷本町ビル	34人
	3月26日(木)	春休み子ども映画会「おじゃる丸 さらばまったりの日々よ」	鑑賞室	中止

定例行事	実施回数・参加者数		実施回数・参加者数	
	回数	参加者数	回数	参加者数
・名作映画鑑賞会	10回	384人参加	・ミニ展示(ビジネス支援室)	7回
・金曜(木曜)映画会	10回	247人参加	・ミニ展示(2階ロビー、2階閲覧室)	19回
・郷土に親しむ映画会	11回	189人参加	・ミニ展示(埼玉資料室)	20回
・女性創業相談会	11回	38人参加	・テーマ展示(子ども読書室)	13回
・おはなし会	32回	225人参加	・ミニ展示(子ども読書室)	22回

久喜図書館

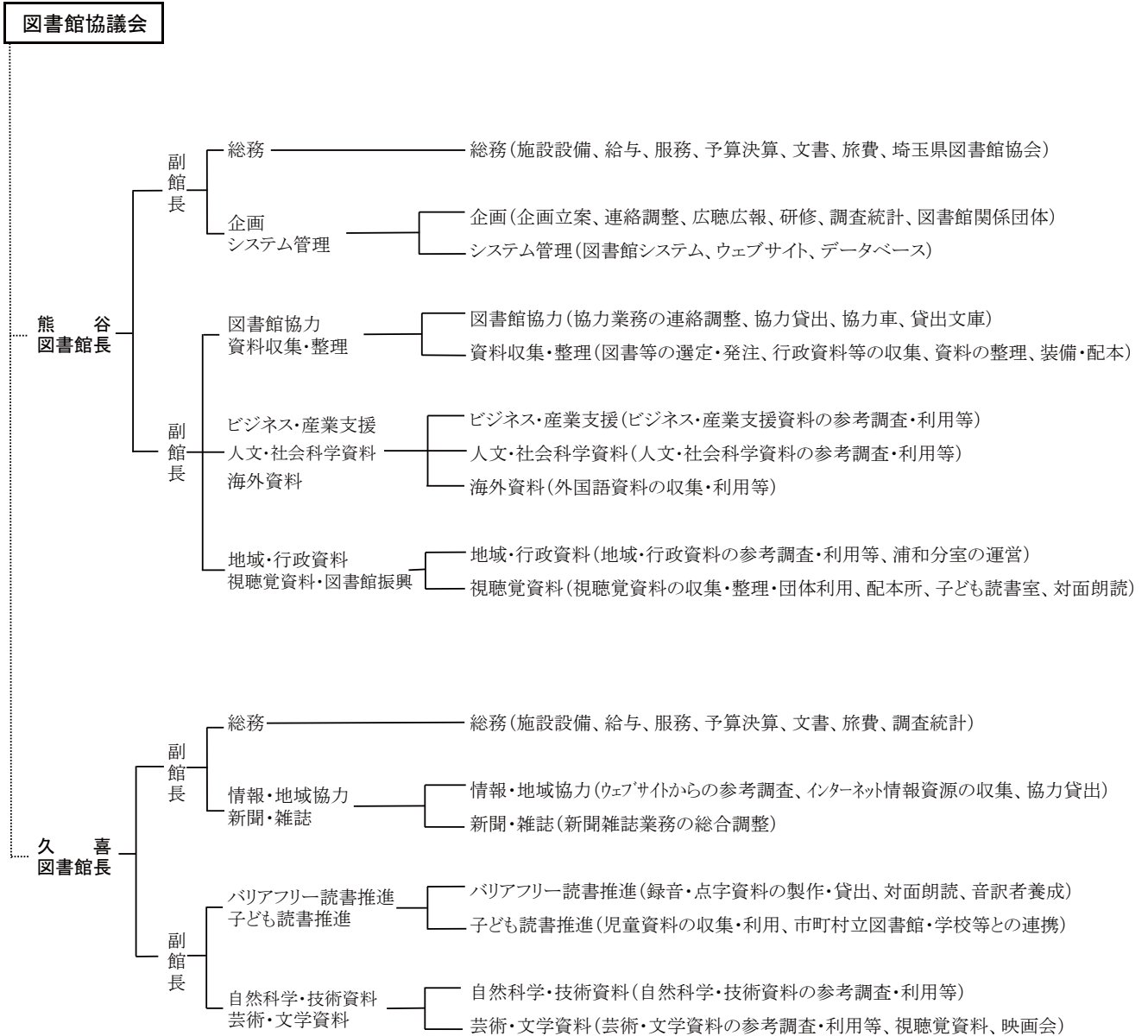
月	開催日	内容	会場	参加者数
4	4月5日(金)	春休み映画会「グスコブドリの伝記」	視聴覚ホール	36人
	4月27日(土)	子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」	視聴覚ホール	185人
5	3月12日(火)～5月6日(月)	資料展「地獄／極楽」	2階公開図書室	延べ415人
7	7月26日(金)	オカリナ・ミニコンサート	視聴覚ホール	47人
	7月26日(金)	夏休み映画会「バンビ 世界名作アニメ」	視聴覚ホール	39人
	7月30日(火)～8月4日(日)	パネル展示「マンホール蓋と下水道のしくみ」	1階ロビー	延べ457人
	7月31日(水)	夏休み子ども講座「教えて学芸員さん！ネズミワールドへようこそ！」	視聴覚ホール	126人
8	8月2日(金)	夏休み映画会「みんな知ってる？下水道の世界」 「ぶどう酒びんのふしぎな旅」	視聴覚ホール	89人
	8月2日(金)	げすいどう教室(3回)	研修室	110人
	8月9日(金)	山の日映画会「自然の中で生きる」「山地のようすと人びとの暮らし」	視聴覚ホール	29人
	8月16日(金)	夏休み映画会「アルプスの少女ハイジ」	視聴覚ホール	38人
	8月27日(火)～9月23日(月)	がん患者会・支援団体パネル展示「1人じゃない！知って、話して。支えあう。」	1階ロビー	延べ627人
8月27日(火)～9月29日(日)	資料展「がんのイロハ」	2階公開図書室	延べ169人	
9	9月5日(木)	おはなしボランティア指導者研修会「今こそ昔話を語り伝えていきましょう」	WithYouさいたま	36人
	9月7日(土)	講演会「がんのイロハ」	2階公開図書室	112人
	9月13日(金)	図書館で、よろずがん相談	会議室	7人
	9月25日(水)	おはなしボランティア指導者研修会「今こそ昔話を語り伝えていきましょう」	埼玉会館	37人
10	10月3日(木)～12月10日(火)	音訳者研修会(全8回)	研修室ほか	延べ103人
	10月5日(土)～11月21日(木)	資料展「古事記へのいざない」	2階公開図書室	延べ561人
	10月8日(火)・10月29日(火)	手作り布絵本講座(全2回)	研修室	延べ39人
	10月26日(土)	文化講座「身体感覚で読む古事記-千年以上昔の日本人は何を感じていた？」	視聴覚ホール	128人
11	11月1日(金)	古典の日映画会「奥の細道の世界」	視聴覚ホール	47人
	11月14日(木)	県民の日"一日"映画会「かわいいミッフィー」 「ざんねないきもの事典」 「ローマの休日」	視聴覚ホール	105人
	11月14日(木)	県民の日おはなし会	子ども図書室前	48人
	11月27日(水)	情報の探しかた講座「読みたい本を探そう」	研修室	3人
	11月28日(木)	情報の探しかた講座「データベースで新聞・雑誌記事を探そう」	研修室	6人
	11月29日(金)	情報の探しかた講座「図書館で調べよう」	研修室	2人
	11月30日(土)	情報の探しかた講座「カラダと病気の情報を探そう」	研修室	13人
	11月30日(土)	情報の探しかた講座「オンラインデータベース「医中誌Web」を使ってみよう」	研修室	11人
12	12月1日(日)	情報の探しかた講座「読みたい本を探そう」	研修室	2人
	12月1日(日)	情報の探しかた講座「図書館で調べよう」	研修室	3人
	12月12日(木)～1月28日(火)	資料展「見逃し美術展-全国美術展回顧」	2階公開図書室	延べ282人
	12月21日(土)	講演会「船から見たマイクロプラスチック-みんなでできるSDGs-」	視聴覚ホール	55人
	12月27日(金)	冬休み映画会「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 太陽系の段」	視聴覚ホール	13人
1	1月29日(水)～2月27日(木)	資料展「寒さに負けない！『ホン』のくすり箱」	2階公開図書室	延べ70人
2	2月20日(木)	おはなしボランティア指導者研修会「昔話を語ろう、聞こう！」	研修室	24人
	2月20日(木)	子ども読書支援ボランティア集会	研修室	22人
3	3月26日(木)	春休み子ども映画会「みつばちマーヤの大冒険」(オカリナコンサート)	視聴覚ホール	中止

定例行事	・名作映画鑑賞会	14回	906人参加	・ミニ展示(2階公開図書室)	17回
	・金曜(木曜)映画会	13回	611人参加	・ミニミニ展示(2階公開図書室)	15回
	・郷土に親しむ映画会	10回	444人参加	・テーマ展示(子ども図書室)	6回
	・おはなし会	45回	374人参加	・ミニ展示(子ども図書室)	5回
	・おはなし会(小さい子向き)	11回	60人参加		
	・親子ふれあい講座	11回	98人参加		

*3月の定例行事・展示等は、熊谷図書館・久喜図書館とも新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館のため中止

組 織 ・ 機 構

(令和2年4月1日現在)



職 員 構 成

(令和2年4月1日現在)

館名	館長・副館長		職名 グループ名	主席 司書主幹	司書 主幹	教育 主幹	担当 部長	担当 課長	主任 司書	司書	主任	主事	主任 専門員	専門員	計		
熊 谷 図 書 館	館長 1 副館長 2 (1)		(館長・副館長)												3 (1)		
			総務			1		1				2	1		1	6	
			企画 システム管理						1	1	1 (1)		2				5 (1)
			図書館協力 資料収集・整理				1 (1)				1	4 (4)			3 (3)	2 (1)	19 (17)
			ビジネス・産業支援 人文・社会科学資料 海外資料		1 (1)	1 (1)					2 (2)	12 (12)					16 (16)
			地域・行政資料 視聴覚資料・図書館 振興		1 (1)						1 (1)	8 (8)			1 (1)		11 (11)
	小計	3 (1)		2 (2)	2 (2)	1	1	3	8 (8)	28 (28)	4	1	4 (4)	3 (1)	60 (46)		
久 喜 図 書 館	館長 1 副館長 2 (1)		(館長・副館長)												3 (1)		
			総務					1				1	2			4	
			情報・地域協力 新聞・雑誌			1 (1)					1 (1)	3 (3)			1 (1)	2 (2)	8 (8)
			バリアフリー読書推進 子ども読書推進				2 (2)				2 (2)	7 (7)			1 (1)		12 (12)
	自然科学・技術資料 芸術・文学資料		1 (1)	1 (1)					2 (2)	5 (5)					9 (9)		
小計	3 (1)		1 (1)	4 (4)				1	5 (5)	15 (15)	1	2	2 (2)	2 (2)	36 (30)		
合計	6 (2)		3 (3)	6 (6)	1	1	4	13 (13)	43 (43)	5	3	6 (6)	5 (3)	96 (76)			

※育児休業者等含む

()内は司書有資格者数で内数

条例・管理規則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二二年 三月三〇日条例第五号
平成二六年一二月二四日条例第七二号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基づき、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二号・平成一三年五四号・一四年九三号・平成二二年五号・平成二六年七二号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二十二年三月三十日条例第五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号）

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二日教育委員会規則第一〇号

平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号
平成二七年三月二四日教育委員会規則第一〇号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館（第十一条に規定する分室を除く。次条において同じ。）の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）又は県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日（以下「県民の日」という。）である場合を除く。）

二 月曜日が休日又は県民の日である場合の当該月曜日の翌日（当該月曜日に休日が引き続くときは、当該最後の休日の翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設定することができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、視覚障害者その他視覚による表現の認識に障害のある者（以下「視覚障害者等」という。）に対する対面朗読及び点字、録音その他の視覚障害者等が利用するために必要な方式で作成された資料（以下「視覚障害者等サービス用資料」という。）の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、

又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることができるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が相当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体が館長が相当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不相当と認

めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(分室)

第十一条 熊谷図書館に分室を置く。

2 分室の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
埼玉県立熊谷図書館浦和分室	さいたま市

3 分室の運営については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(配本所)

第十二条 配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者等サービス)

第十三条 視覚障害者等に対する対面朗読、視覚障害者等サービス用資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。
一 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関する

こと。

二 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

三 図書館資料の収集及び整理(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

四 図書館資料の利用及び保存に係る事務の調整(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

五 哲学、歴史、地理、社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関する

こと。

六 地域資料及び行政資料の保存及び参考調査に関する

こと。

七 地域資料及び行政資料サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

八 海外資料の保存及び参考調査に関する

こと。

九 海外資料サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

十 視聴覚サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

十一 分室の運営に関する

こと。

十二 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関する

こと。

十三 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関する

こと。

十四 貸出文庫の利用及び配本所の設置に関する

こと。

十五 図書館のコンピュータシステムの管理に関する

こと。

十六 図書館協議会に関する

こと。

十七 図書館関係団体等との協力に関する

こと。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。
一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学(以下「自然科学等」という。)の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関する

こと。

二 児童図書資料の保存及び参考調査に関する

こと。

三 児童図書資料の利用に係る事務の調整に関する

こと。

四 児童サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

五 視覚障害者等サービス用資料の収集、作成、整理、利用及び保存に関する

こと。

六 視覚障害者等サービスに係る企画、立案及び市町村立図書館への支援に関する

こと。

七 自然科学等の分野に係る新聞及び雑誌の収集及び整理に関する

こと。

八 新聞及び雑誌の利用及び保存に係る事務の調整に関する

こと。

九 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関する

こと。

(共通所掌事務)

第十六条 図書館においては、前二条に定めるもののほ

- か、それぞれ次の事務を所掌する。
- 一 図書館資料の利用に関すること。
 - 二 視聴覚資料の保存に関すること。
 - 三 新聞及び雑誌の保存に関すること。
 - 四 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
 - 五 県外の図書館との相互貸借に関すること。
 - 六 映画会の企画及び実施に関すること。
 - 七 視覚障害者等に対する対面朗読の実施に関すること。
 - 八 図書館資料の複写に関すること。
 - 九 広報に関すること。
 - 十 調査及び統計に関すること。
 - 十一 庶務に関すること。
 - 十二 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

(職及び組織)

第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、教育主幹、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け、図書館法(昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。)第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

- 2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、主席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
主席司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務に従事する。

- 3 前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。
技師	上司の命を受け、技術に従事する。

- 4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあつては、法第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。
- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。
- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。(経過措置)
- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項(視聴覚資料(個人が利用できるものに限る。)の利用時間に係る部分に限る。)の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。
- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。
- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主査	担当課長
----	------

附則(平成二十年三月二十一日教育委員会規則第六号)

この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。

附則(平成二十年三月二十八日教育委員会規則第十号)

この規則は、平成二十年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日教育委員会規則第九号)

この規則は、平成二四年四月一日から施行する。
附則(平成二十七年三月二十四日教育委員会規則第十号)
この規則は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日
条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日 条例第二五号
昭和三四年 六月 一九日 条例第二九号
昭和四五年 三月 三〇日 条例第三五号
昭和五〇年 六月 九日 条例第五八号
昭和五五年 三月 二九日 条例第三三号
平成一四年一二月二四日 条例第九三号
平成二四年 三月 二七日 条例第三一号
平成二六年一二月二四日 条例第七二号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法(昭和三十五年法律第百十八号)第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を埼玉県立熊谷図書館に置く。

全部改正〔平成一四年条例九三号〕、一部改正〔平成二六年条例七二号〕

第二条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、埼玉県教育委員会(次条第一項及び第五条において「教育委員会」という。)が任命する。

追加〔平成二四年条例三一号〕

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、教育委員会は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成二四年条例三一号〕

第五条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号・平成二四年三一号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則(昭和二十八年四月一日条例第二十五号)

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則(昭和三十四年六月十九日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則(昭和四十五年三月三十日条例第三十五号)

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年六月九日条例第五十八号)

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年三月二十九日条例第三十三号)

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(平成十四年十二月二十四日条例第九十三号)

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日条例第三十一号)

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号)

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日
教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月 三〇日 教育委員会規則第七号
昭和五〇年 九月 三〇日 教育委員会規則第二三号
昭和五五年 五月 三〇日 教育委員会規則第一七号
昭和六〇年 三月 二六日 教育委員会規則第一号
平成一五年 三月 二八日 教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基く埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議(以下「会議」という。)を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

- 一 会議の日時及び場所
- 二 出席及び欠席した委員の氏名
- 三 議決事項
- 四 表決における賛否の数
- 五 議事の経過
- 六 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則(昭和四十五年三月三十日教育委員会規則第七号)

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年九月三十日教育委員会規則第二十三号)

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年五月三十日教育委員会規則第十七号)

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(昭和六十年三月二十六日教育委員会規則第一号)

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則(平成十五年三月二十八日教育委員会規則第二十号)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館のあゆみ

- 大 11.10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
- 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、付属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、付属建物 100.65 m²）
- 昭 8.10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
25. 9 移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）
26. 3 埼玉県立図書館設置条例制定、「埼玉県立図書館」と名称変更
27. 4 埼玉県立図書館協議会条例制定
- 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則制定（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、
建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延 3,185 m²、付属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則制定（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典挙行
40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延 1,106 m²、6月に閲覧業務開始
- 4 県立図書館内に開設準備室発足（職員7人）
- 9 開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
45. 3 複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正（管理・館内奉
仕・館外奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306 冊）
「埼玉県立浦和図書館」と改称 開設準備室を新館に移転
- 4 埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人
- 7 熊谷図書館開館式典挙行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫
・視聴覚）
46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
- 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
- 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
- 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
- 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
- 9 熊谷図書館の積層書庫完成
- 10 浦和図書館本館創立50周年記念式典挙行
- 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
- 48.11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
49. 4 川越市役所内に開設準備室発足（職員7人）
- 6 開設準備室を川越市民会館に移転
50. 4 開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
- 5 やまびこ図書館設置（寄居町風布外）

- 昭 50. 7 新図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
 視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 障害者に対する図書館利用の説明会開催
- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正され、**埼玉県立川越図書館設置**
 （組織 3 部 8 課制、館長以下職員 24 人）、開館式典及び記念事業を挙
- 11 奉仕業務開始（貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始）
51. 1 川越図書館積層書庫（1・2 層）工事完成
- 4 協力車運行開始
 川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始
- 7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
- 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始（入間地域を対象、浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名）
52. 3 熊谷図書館で移動図書館車（新車）用度課より保管転換
52. 4 川越図書館の職員定数館長以下 38 人
 川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始（熊谷図書館から移管）
 熊谷図書館の職員 1 人減員で 38 人
53. 4 埼玉県立第四図書館（仮称）準備委員長ほか 2 人発令（社会教育課内）
- 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
- 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置（久喜高等学校内）職員 4 人増員で 7 人
54. 4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置（久喜高等学校内）、庶務課、奉仕計画課、資料課の
 3 課制、職員 11 人増員で 18 人
- 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
- 10 久喜図書館に職員 6 人増員で 24 人
 図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
- 12 久喜図書館に職員 1 人増員で 25 人
 埼玉県立図書館復刻叢書（第 1 巻「三峯紀行艸」）刊行開始
55. 4 久喜図書館に職員 7 人増員で 32 人
- 5 図書館法施行 30 周年記念式典挙
- 6 **埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例及び埼玉県立図書館管理規則改正、埼玉県立久喜図書館設置**（3 部 7 課制）、久喜図書館開館式典挙、業務開始（子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始）、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
- 9 移動図書館発足 30 周年記念式典挙
- 10 久喜図書館の職員 1 人増員で 33 人
56. 3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数 2 台
 浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
- 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3 部 8 課制に、職員定数 5 人増員で 38 人
 移動図書館車巡回開始（前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名）
- 10 第 67 回全国図書館大会開催（開催地：浦和市 10 月 29 日～10 月 31 日）
57. 3 熊谷図書館の収蔵庫増築完成
 久喜図書館野外読書広場工事完成
58. 4 文書館新築移転、熊谷図書館の職員 1 人減員で 37 人、川越図書館の職員 1 人減員で 37 人
 久喜図書館の職員 1 人減員で 37 人
58. 7 文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
59. 4 久喜図書館の職員 1 人増員で 38 人
61. 3 川越図書館の収蔵庫増築完成
- 4 久喜図書館で彫塑「遙か」（斎藤馨氏作）寄贈受入れ

- 62. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第1期）」刊行（書名編、著者名編、分類編3編10分冊）
移動図書館廃止（一日図書館「むさしの」号廃止）
- 平 1. 4 川越図書館の職員1人減員で36人
 - 2. 2 埼玉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
 - 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
 - 4 川越図書館の職員1人増員で37人
 - 3. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第2期）」刊行（書名編、著者名編、分類編3編5分冊）
 - 10 熊谷図書館に点字ブロックを設置
 - 4. 3 埼玉県立図書館協議会が「本県における図書館活動振興方策—図書館未設置町村の解消について」答申
 - 5. 4 川越図書館の職員1人減員で36人
 - 6. 4 川越図書館から熊谷図書館へ移動図書館業務を移管
 - 7. 3 埼玉県立図書館合同蔵書目録CD-ROM版「彩-BISC」刊行
 - 9 県立図書館協議会から「将来展望にたつて県立図書館はどうあればよいかについて」答申
 - 9. 4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
浦和図書館は職員9人増員で46人、熊谷図書館は3人減員で34人、川越図書館は2人減員で34人、久喜図書館は5人減員で33人
 - 7 書誌データ入力システム稼働
 - 10. 7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11.3）
 - 11. 3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
 - 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
 - 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
 - 12. 4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し
浦和図書館は1人減員で45人、久喜図書館は1人減員で32人
 - 13. 4 熊谷図書館は1人減員で33人、川越図書館は1人減員で33人
 - 14.10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
 - 15. 3 県立図書館コンピュータシステム稼働、**川越図書館廃止**
 - 4 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正、グループ制へ移行
（浦和図書館は川越分室の職員を含み58人、熊谷図書館は4人増員で37人、久喜図書館は7人増員で39人。県立図書館3館体制）
 - 9 資料移動作業のため休館（9.8～10.20）
 - 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
 - 11 インターネット予約を開始
 - 16. 3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
 - 4 熊谷図書館は1人減員で36人、久喜図書館は1人減員で38人
 - 17. 3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
 - 4 浦和図書館は2人減員で45人、熊谷図書館は1人減員で35人、久喜図書館は1人減員で37人
浦和図書館で行政支援サービスを開始 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
 - 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
 - 18. 3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働
県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結、**移動図書館業務を廃止**
 - 4 熊谷図書館は2人減員で33人、久喜図書館は1人減員で36人
 - 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催
埼玉県立図書館協議会から「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」

- 平 19. 4 浦和図書館は 3 人減員で 42 人、熊谷図書館は 1 人増員で 34 人、久喜図書館は 1 人減員で 35 人 協力車の運行を熊谷図書館に一元化
- 19.10 「図書館と県民のつどい埼玉 2007」開催
20. 2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより 1,150 m²を取得
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新
- 4 浦和図書館は 1 人減員で 41 人、熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 34 人
- 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村立図書館等との連携協力に係る提言」
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2008」開催
21. 1 管理規則の改正により 1 月 4 日開館
- 2 埼玉県立図書館ライフチャンスライブラリー化基本計画策定委員会から、「県立図書館のライフチャンスライブラリー化に向けて（提言）」
- 3 レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状
- 10 第 21 回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉 2009」の生涯学習見本市に参加
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2009」開催
22. 6 「図書館はこんなに役に立つ～国民読書年記念・図書館を活用する県民のつどい～」開催
- 10 「国民読書年記念・図書館と県民のつどい埼玉 2010」開催
23. 3 東日本大震災の影響により、久喜図書館で復旧作業のため 2 日間の臨時休館
- 10 「はたらく気持ち応援フェア～きっかけは図書館から～」開催
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2011」開催
24. 9 埼玉県・さいたま市共同企画展示「自慢したい風景」開催
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2012」開催
- 12 月 28 日(第 4 金曜日)を臨時開館
- 25.12 「図書館と県民のつどい埼玉 2013」開催
26. 1 上里町立図書館で埼玉県立図書館「図書館活用講座」開催
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新(第 3 次)
- 10 新県立図書館在り方検討有識者会議から「新県立図書館の在り方について」提言
- 巡回資料展示「なつかしい埼玉の風景」を久喜図書館、宮代町立図書館、飯能市立図書館で開催(～11 月)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2014」開催
27. 3 耐震改修工事のため久喜図書館休館(～5 月)
- 企画展「浦和文化の風景」、「さようなら県立浦和図書館」開催
- 浦和図書館廃止**
- 4 浦和図書館廃止に伴い、組織改正(熊谷図書館は浦和事務室の職員を含み 5 人減員で 69 人、久喜図書館は 34 人)
- 6 埼玉県立図書館管理規則が改正され**熊谷図書館浦和分室開室**
- 11 改修工事及び資料移動作業のため熊谷図書館休館(～3 月)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2015」開催
28. 3 **熊谷図書館リニューアル開館**(図書館協力棟、資料管理棟増設)
- 4 浦和事務室閉室に伴い、組織改正(熊谷図書館は 9 人減員で 60 人、久喜図書館は 34 人)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2016」開催
29. 4 組織改正(熊谷図書館は 1 人減で 59 人、久喜図書館は 34 人)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2017」開催
- 30.12 県立図書館コンピュータシステム更新(第 4 次)
- 「図書館と県民のつどい埼玉 2018」開催
- 令 1.12 「図書館と県民のつどい埼玉 2019」開催
2. 3 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

熊谷図書館の施設概要

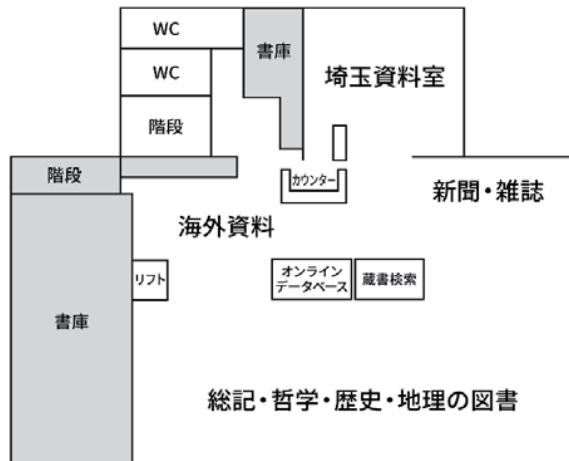
◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延3,580㎡(鉄骨造別棟含む)

階	施設
3階	人文科学分野資料 埼玉資料室 海外資料コーナー [貸出・閲覧・調査相談] オンラインデータベース・CD/DVD-ROM利用端末(2台) 埼玉関係記事検索用端末(1台) 閲覧席(38席) 新聞・雑誌コーナー 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) マイクロダープリンター(1台) 書庫
2階	館長室 事務室 視聴ブース(6台) 社会科学・産業資料 視聴覚資料 [貸出・閲覧・調査相談] 閲覧席(20席) 利用者用インターネット端末(6台) オンラインデータベース利用端末(1台) 視覚障害者用音声パソコン(1台) 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) 拡大読書器(1台) 書庫 収蔵庫
1階	事務室 対面朗読室 鑑賞室(50席) 飲食スペース ビジュアル支援室 オンラインデータベース利用端末(3台) 閲覧席(6席) 蔵書検索端末(1台) 子ども読書室 閲覧席(10席) 蔵書検索端末(2台) 機械室 書庫 収蔵庫
図書館協力棟	図書館協力事務室
資料管理棟	資料管理事務室

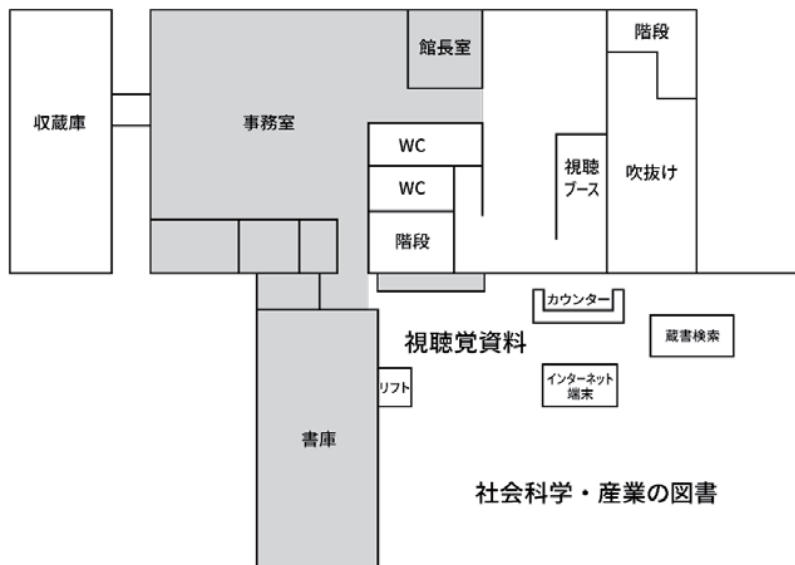
館内配置図

(令和2年4月1日現在)

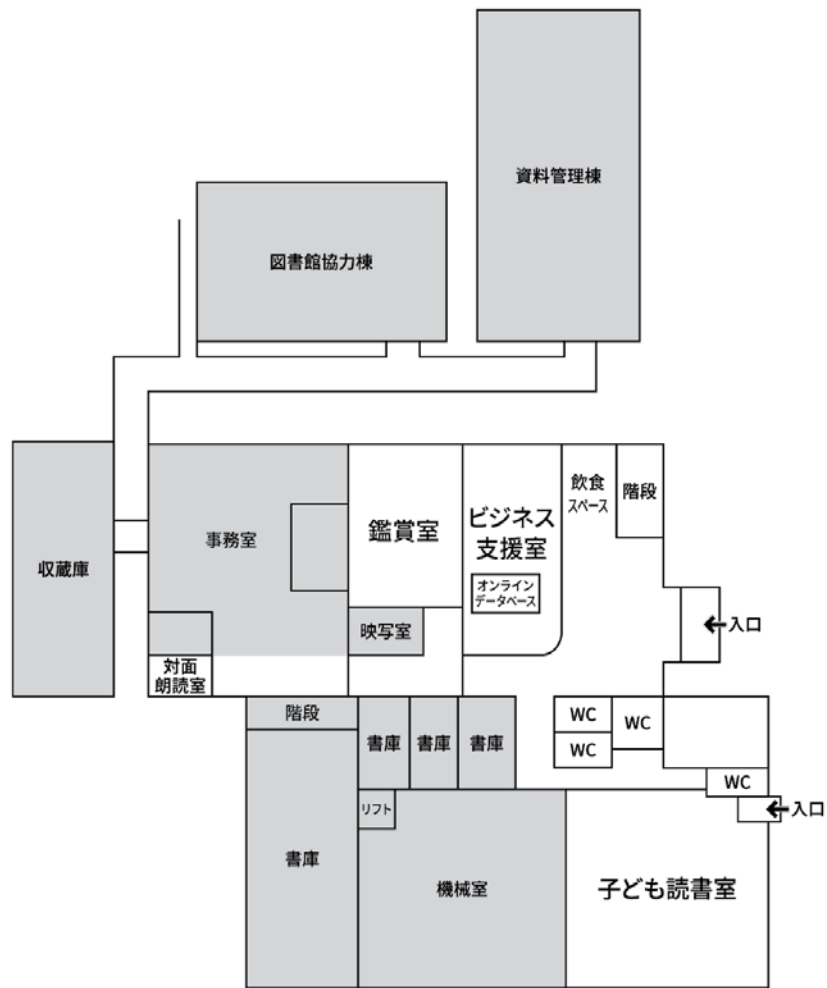
3階



2階



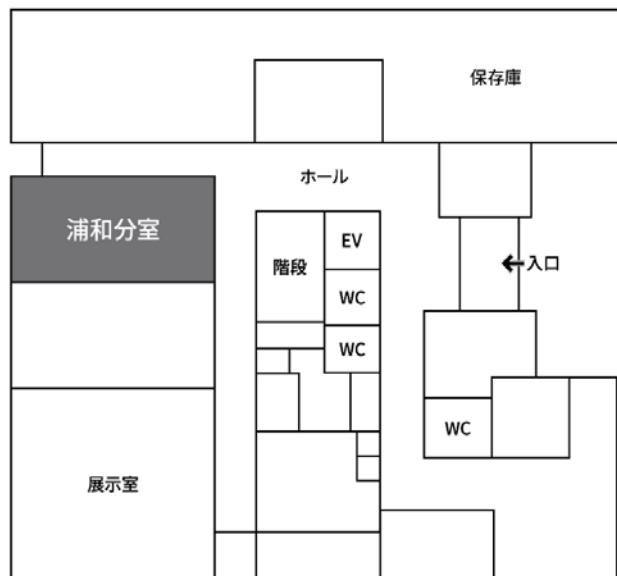
1階



浦和分室の概要

- ◎建物
 - 県立文書館1階
 - 分室スペース43㎡
- ◎設備
 - 閲覧席(4席)
 - 蔵書検索用端末(1台)
 - データベース用端末(1台)
 - 複写機(1台)

配置図(県立文書館 1階)



埼玉県立図書館へのアクセス

社会科学と歴史・哲学の 熊谷図書館



〒360-0014
熊谷市箱田 5-6-1
TEL : 048-523-6291
FAX : 048-523-6468

- ※ JR 及び秩父鉄道
熊谷駅北口から徒歩約 20 分
くまがやドーム行き[ほか]バス
ハローワーク熊谷前下車
- ※ 駐車場 :
図書館前 18 台 (うち身障者等専用 2 台)
図書館東側 10 台

自然科学と芸術・文学の 久喜図書館



〒346-8506
久喜市下早見 85-5
TEL : 0480-21-2659
FAX : 0480-21-2791

- ※ JR 及び東武伊勢崎線
久喜駅西口から徒歩約 20 分
市内循環バス 市役所前下車
- ※ 駐車場 : 44 台 (うち身障者等専用 2 台)

県立図書館のサービス窓口 熊谷図書館浦和分室(文書館 1 階)



〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 4-3-18
TEL : 048-844-6165
FAX : 048-844-6166

- ※ JR 浦和駅西口から徒歩 12 分
- ※ 駐車場 : なし
(公共交通機関をご利用ください)



埼玉県のマスコット
コバトン

利用時間と休館日

(熊谷図書館・久喜図書館)

区分	利用時間	休館日
一般図書 地域・行政資料 新聞・雑誌 CD・DVD等	火曜～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、翌日が休館) 第4金曜日(7,8月を除く) (祝日の場合は開館し、前日が休館)
児童資料 対面朗読 点字資料(※1) 録音資料(※1) 16ミリフィルム(※2) 貸出文庫(※2)	火曜～金曜、土・日・祝日 9:00～17:00	年末年始 (12月29日～1月3日) 特別整理期間(令和2年度) [熊谷図書館] (10月5日～10月9日) (2月15日～2月19日) [久喜図書館] (10月12日～10月16日) (3月1日～3月5日)

※1は久喜図書館、※2は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

(熊谷図書館浦和分室)

利用時間	休室日
火曜～金曜、土・日 9:00～17:00	月曜日、祝日、7,8月を除く毎月第4金曜日[祝日の場合はその前日も休室]、年末年始の他、県立文書館の開館日・開館時間に準じます。

令和2年6月発行

令和2年度要覧

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館
〒360-0014 熊谷市箱田 5-6-1
電話 048-523-6291
FAX 048-523-6468



スマートフォン用
二次元コード



携帯電話用
二次元コード

ウェブサイト
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>